## 14. 所外発表論文等

## 14-1 查読付論文

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
「日本の都市再開	◎井上龍子, 出口敦,	都市計画論文集	日本都市計	Vol.54, No.2,	R1 年 10 月
発」データに基づく	中野卓		画学会	pp.179-190	
地方都市の市街地再					
開発事業施設の持続					
性とマネジメントの					
課題					
6 階建て木造枠組壁工	◎鹿嶋俊英,中川博人	日本建築学会構	日本建築学	第 84 巻, 第	R1 年 9 月
法実験棟の振動特性		造系論文集	会	763 号, pp.	
の変動要因の分析				1199-1205	
A multi-layer zone	◎西野智研 (京大), 鍵	Fire Safety	ELSEVIER	110(2019),1-	R1年12月
model including flame	屋浩司	Journal		14	
spread over linings for					
simulation of room-					
corner fire behavior in					
timber-lined rooms					
Application of BIM to	⊚MUTO, Masaki,	CIB World	CIB	ISBN: 978-	R1 年 6 月
building confirmation	TAKAHASHI, Satoru	Building		962-367-821-	
and inspection work in		Congress 2019		6pp.WC0186	
Japan and its prospects		Proceedings			
Characteristics of	⊚Saeko Kita	Earth, Planets	Springer	doi.org/10.11	R1年11月
relocated hypocenters of		and Space	Nature	86/s40623-	
the 2018 M6.7				019-1100-0	
Hokkaido Eastern Iburi					
earthquake and its					
aftershocks with a					
three-dimensional					
seismic velocity					
structure					
EFFECTS OF	⊚ Yoshifumi Ohmiya	Fire Safety	Elsevier	FISJ102944	R1 年 12 月
OPENING ASPECT	(理科大),Seunggoo	Journal			
RATIO ON FAÇADE	Kang (理科大),				
GAS TEMPERATURES	Masaki Noaki, M. A.				
WITH AND WITHOUT	Delichatsios (理科大)				
SIDEWALLS FOR					
UNDERVENTILATED					
CONDTIONS		_			

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Envelope Heat Load		5th International	International		R1年12月
Characteristics of the		Conference on	Institute for		
Building Cluster		Countermeasures	Information		
Considering Radiate		to Urban Heat	Technology,		
Heat Exchange Process		Islands,	Hyderabad		
in an Urban District		Hyderabad			
Investigation of	⊚Yuki TAKADATE,	Proceedings of	The Japan		R1年11月
Aerodynamic Stability	Yasushi UEMATSU	14th	Society for		
of a Long-Span Flat	(National Institute of	International	Experimental		
Roof based on Wind	Technology (KOSEN)	Symposium on	Mechanics		
Tunnel Experiment and	Akita Collage)	Advanced			
FSI Simulation with		Science and			
Free-Vibration		Technology in			
Technique		Experimental			
		Mechanics			
Lease termination and	◎米野史健	Japan	日本建築学	Volume 3,	R1年11月
residential movement		Architectural	会	Issue 1,	
by households under the		Review		pp.90-98	
housing lease program					
for disaster victims in					
Iwate Prefecture					
Mechanism of	©Ryohei Sasajima,	Scientific	Springer	9, 5726	H31年4月
subsidence of the	Bunichiro Shibazaki,	Reports	Nature		
Northeast Japan forearc	Hikaru Iwamori(E R I ,				
during the late period of	the University of				
a gigantic earthquake	Tokyo), Takuya				
cycle	Nishimura(Kyoto				
	Univ.), Yoshihiko Nakai				
On the impact of	⊙Asmaa Zaz,	7th International	IEEE		R1年11月
rooftop solar PV on	Mohammed Ouassaid,	Renewable and			
local temperatures in	Mounir Ghogho,	Sustainable			
Urban Areas	Yasunobu Ashie,	Energy			
	Mohammed Bakkali	Conference,			
		Morocco			
RANS Modelling for	⊚Mohammed Bakkali,	Intelligent	IOS Press	Volume 26,	R1 年 6 月
Local Climates, Energy	Yasunobu Ashie	Environments		pp. 76-88	
Use and Comfort		2019, Morocco		(doi:10.3233/	
Predictions in Cities				AISE190026)	

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Rayleigh 波位相速度と	◎林田拓己, 横井俊	日本地震工学会	日本地震工	第 19 巻 5	R1 年 9 月
群速度の同時逆解析	明,Mukunda Bhattarai	論文集	学会	号・111-124	
による浅部~深部地	(ネパール産業商務省				
盤のS波速度構造の	鉱山地質局)				
推定					
RC 造連層耐力壁の浮	◎坂下雅信, 向井智	日本コンクリー	日本コンク	Vol41,No.2,p	R1年7月
き上がり挙動を活用	久, 毎田悠承, 伊藤	ト工学年次論文	リート工学	p.409-414	
した構造システムの	武志	集	会		
減衰機構及び崩壊機					
構に関する研究					
S2HM Practice and	⊙Toshihide Kashima,	Seismic	Springer	pp.345-360	H31年4月
Lessons Learned from	Yoshiaki Hisada	Structural Health			
the 2011 Tohoku		Monitoring			
Earthquake in Japan					
Site characterization	⊙Toshiaki Yokoi,	Journal of	Geological	Volume 156,	R1 年 8 月
using passive seismic	Moustafa Toni (Helwan	African Earth	Society of	p. 1-11.	
techniques: A case of	Univ., Egypt), Medhat	Sciences	Africa/El		
Suez city, Egypt	El Rayess (NRIAG,		Sevier		
	Egypt)				
Steady and unsteady	⊚Yuki TAKADATE,	Journal of Wind	Elsevier	Vol. 193,	R1年10月
aerodynamic forces on a	Yasushi	Engineering and		103946	
long-span membrane	UEMATSU(National	Industrial			
structure	Institute of Technology	Aerodynamics			
	(KOSEN), Akita Collage)				
Study on the accuracy	©Koichi Kusunoki,	Bulletin of	Springer	https://doi.or	R1 年 9 月
of practical functions	Masanobu Sakashita,	Earthquake	Netherlands	g/10.1007/s1	
for R/C wall by a	Tomohisa Mukai, Akira	Engineering		0518-019-	
developed database of	Tasai			00691-4	
experimental test results					
Three - dimensional	©Bunichiro Shibazaki,	Journal of	American	124,	R1年11月
modeling of	Wallace Laura(GNS	Geophysical	Geophysical	https://doi.or	
spontaneous and	Science), Kaneko	Research: Solid	Union	g/10.1029/20	
triggered slow - slip	Yoshihiro(GNS	Earth		19JB018190	
events at the Hikurangi	Science), Hamling				
subduction zone, New	Ian(GNS Science),				
Zealand	Yoshihiro Ito(Kyoto				
	Univ.)Takanori				
	Matsuzawa(NIED)				
UAV を用いた RC 造	◎毎田悠承, 向井智	日本コンクリー	日本コンク	Vol41,No.2,p	R1 年 7 月
庁舎の被災調査に関	久, 宮内博之, 雨谷周	ト工学年次論文	リート工学	p.1333-1338	
する実験研究	也	集	会		

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
UFCパネルで補強したRC造の長い壁や小開口を設けた袖壁付き柱の骨格曲線評価	<ul><li>◎久保佳祐,向井智</li><li>久,渡邊秀和,石岡拓</li></ul>	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol41,No.2,p p.955-960	R1 年 7 月
Wind Tunnel Study of Peak Wind Force Coefficients for Designing Cladding/Components of Gable-Roof Open- Type Structures	<ul><li>○ Yuki TAKADATE,</li><li>Yasushi</li><li>UEMATSU(National</li><li>Institute of Technology</li><li>(KOSEN), Akita Collage)</li></ul>	Advanced Experimental Mechanics	The Japan Society for Experimental Mechanics	Vol. 4, pp. 192-197	R1 年 8 月
壁縦筋を定着させな い袖壁付き柱の構造 性能の実験的評価	◎椿美咲子,真田靖 士,張政,楠浩一,日 比野陽,向井智久	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	第 84 巻第 762 号,pp1093- 1102	R1 年 8 月
散水が可燃性鉛直面 の上方燃え拡がり性 状に及ぼす影響	◎宮澤佑弥(理科大), 野秋政希,青木慧(理科 大),山口純一(大林組), 大宮喜文(理科大)	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	84 巻・764 号・pp.873- 882	R1 年 10 月
水害リスクを踏まえ た建築・土地利用マ ネジメントに関する 考察	◎木内望	都市計画論文集	日本都市計画学会	54 巻 3 号、 pp.923-930	R1 年 10 月
スラブ筋定着にあと 施工アンカーを用い たRC床の長期積載荷 重下での構造性能に 関する研究	<ul><li>◎香取慶一(東洋大学),佐藤恵(中日本ハイウェイコンサルタント),向井智久,南部禎士</li></ul>	コンクリート工 学年次論文集	日本コンク リート工学 会	41 巻・2 号・469-474 頁	R1 年 7 月
世ん断力を受ける既 存大谷石組積造耐力 壁の力学性状一大谷 石壁の面内せん断実 験一	◎柴田勇聖(宇都宮 大),増田浩志(宇都 宮大),中島昌一	構造工学論文集 B	日本建築学会	65 · 215 - 220	H31 年 4 月
パッシブタウン黒部 での熱環境シミュレ ーションを活かした 設計プロセスと今後 の課題	<ul><li>◎村上 暁信(筑波大学), 熊倉 永子,高橋 宏樹 (㈱アランズデザイン), 宮城 俊作(東京大学), 中大窪 千晶(佐賀大学)</li></ul>	ランドスケープ 研究(オンライ ン論文集)	公益社団法 人 日本造園 学会	12(0),33-36,	R1 年 7 月
プレキャスト UFC パ ネル接着面のせん断 すべり耐力に関する 研究	◎渡邊秀和,向井智 久,石岡拓	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol41,No.2,p p.913-918	R1 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
免震構造の擁壁衝突	◎福井弘久(神戸大	日本建築学会構	日本建築学	84 巻,766	R1 年 12 月
時の上部構造の応答	学), 谷秀雄(神戸大	造系論文集	会	号, pp.	
評価と力積を用いた	学),向井洋一(神戸大			1533-1543	
解析	学), 伊藤麻衣,				
	Gilberto Mosqueda				
	(University of				
	California, San Diego)				
ヨーロッパ型降伏理	◎中島 昌一, 荒木 康	日本地震工学会	日本地震工	19 巻 5 号	R1年9月
論に基づく CLT 鋼板	弘(国総研), 北守 顕	論文集	学会	p. 5_311-	
ボルト接合部の降伏	久(京大),中川貴文			5_323	
荷重の推定	(京大),五十田 博				
	(京大),河合 直人				
	(工学院大)				
力積を用いた時刻歴	◎福井弘久(神戸大	構造工学論文集	日本建築学	Vol. 66B	R2年3月
応答解析による免震	学),藤谷秀雄(神戸大		会		
建物の衝突時応答評	学),向井洋一(神戸大				
価	学), 伊藤麻衣,				
	Gilberto Mosqueda				
	(University of				
	California, San Diego)				
既製杭を用いたト形	◎郡司大裕, 岸田慎	日本コンクリー	日本コンク	Vol41,No.2,p	R1年7月
部分架構パイルキャ	司, 向井智久, 毎田	ト工学年次論文	リート工学	p.271-276	
ップの破壊性状の検	悠承	集	会		
討					
強震観測記録に基づ	◎佐藤智美(大崎総	日本建築学会構	日本建築学	第 84 巻, 第	H31年4月
く相模トラフ沿いの	研),中川博人,小山信	造系論文集	会	758 号, pp.	
地震の長周期・長時	(国総研), 佐藤俊明			501-511	
間地震動の予測式	(大崎総研),藤堂正喜				
	(大崎総研)				
局部座屈と破断を考	◎小高弘慎(東工大),	鋼構造年次論文	日本鋼構造	第 27 巻	R1年11月
慮した合成梁の繰り	三木徳人(国総研), 吉	報告集	協会		
返し載荷実験	敷祥一(東工大),岩田				
	善裕, 山田哲(東工				
	大)				
熊本地震で被災した	◎利根川洸一, 向井智	日本コンクリー	日本コンク	Vol41,No.2,p	R1 年 7 月
コンクリート系共同	久, 衣笠秀行, 田沼毅	ト工学年次論文	リート工学	p.1027-1032	
住宅の最大応答変位	彦	集	会		
に対する分析					

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
建築材料における回 収した骨材の使用に 関する実態調査	◎鈴木澄江, 陣內 浩, 荒井正直, 棚野博之, 鹿毛忠継, 辻本一志, 松沢晃一, 土屋直子, 桝田佳寛	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第 26 巻 60 号	R1 年 10 月
建築材料における回収した骨材を使用したコンクリートの性状に関する実験検討	◎鈴木澄江,陣内 浩, 荒井正直,棚野博之, 鹿毛忠継,辻本一志, 松沢晃一,土屋直子, 桝田佳寛	日本建築学会技 術報告集	日本建築学会	第 26 巻 62 号 pp. 1 -6	R2 年 2 月
建物写真を用いた用 途判断に関する基礎 的研究	◎汐澤隆(元千葉工 大), 寺木彰浩(千葉工 大), 阪田知彦, 土久菜 穂(浦安市)	都市計画論文集	日本都市計画学会	54(3) ,pp.155 6-1561	R1 年 11 月
減振機能を有する鉄 筋コンクリート造梁 の実用化に向けた研 究開発	<ul><li>◎大塚悠里,小池浩</li><li>香,平石久廣</li></ul>	コンクリート工 学年次論文集	日本コンク リート工学 会	Vol.41, No.2, pp.157-162	R1 年 7 月
実大ト形杭頭接合部 部分架構の曲げ抵抗 機構に関する研究	<ul><li>◎千濱彬比古,土佐内</li><li>優介,平尾一樹,向井</li><li>智久</li></ul>	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol41,No.2,p p.259-264	R1 年 7 月
実大水平載荷実験に よる CLT の幅方向の せん断強度の評価 樹種の違いが幅方向 のせん断強度に与え る影響	<ul><li>◎中島昌一,荒木康弘(国総研),大橋義徳(北林試),中島史郎(宇都宮大),宮武敦(森林総研)</li></ul>	日本建築学会構造系論文集	日本建築学 会	760 · 843- 849	R1 年 6 月
実地震動に対する 6 階建て木造枠組壁工 法実験棟の振動計測	◎濱本卓司, 国松直, 鹿嶋俊英, 小林正純	日本建築学会技 術報告集	日本建築学会	No.61, pp.1061- 1066	R1 年 10 月
上下端ピン支持の曲 げ棒でモデル化され た非構造部材の地震 力に関するモード解 析	◎石原直(国総研),沖 佑 典(国交省),吉敷 祥 一(東工大),元結 正次郎(東工大),岩田 善裕	日本建築学会構 造工学論文集	日本建築学会		R2 年 3 月
蒸暑地域の集合住宅 における温熱環境の 実態データと改善手 法	◎須永 修通(首都大学 東京),小野寺 宏子 (首都大学東京),熊 倉 永子,荻野 司(合 同会社ゼロワン研究 所)	住総研研究論文 集・実践研究報 告集	一般財団法 人 住総研	45(0), 83-94,	R1 年 5 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
新設開口設置に伴い 補強を行ったRC造壁 梁の構造性能評価の ための実験	<ul><li>◎高橋良輔, 向井智</li><li>久, 毎田悠承, 衣笠</li><li>秀行</li></ul>	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol41,No.2,p p.223-228	R1 年 7 月
想定を超える地震が 起こった場合の構造 スリットを設けた壁 付き架構における挙 動の把握に関する研 究	<ul><li>◎保永将矢,衣笠秀</li><li>行,向井智久,松田頼</li><li>征</li></ul>	日本コンクリート工学年次論文集	日本コンク リート工学 会	Vol41,No.2,p p.61-66	R1 年 7 月
相対リスクに基づく 建築物の延焼防止性 能検証	◎樋本圭佑(国総研), 糸井川栄一(筑波大 学),岩見達也	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	764 巻、 2019 年 10 月、pp.883- 891	R1 年 10 月
袖壁付き柱部材にお ける靭性能向上を目 的とした耐震補強方 法に関する実験研究	<ul><li>◎工藤陸,向井智久, 渡邊秀和,石岡拓</li></ul>	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol41,No.2,p p.961-966	R1 年 7 月
中空支圧盤を用いた 杭頭部ーパイルキャ ップ間の支圧強度に 関する実験的研究	<ul><li>◎平尾一樹,向井智</li><li>久,渡邊秀和</li></ul>	日本コンクリート工学年次論文集	日本コンク リート工学 会	Vol41,No.1,p p.377-382	R1 年 7 月
長期高温曝露を受け たコンクリートの破 壊エネルギーに関す る実験的検討	<ul><li>◎松沢晃一, 嵩英雄</li><li>(建築振興協会),田</li><li>山隆文(建築振興協会)</li><li>会),西祐宜(フローリック)</li></ul>	コンクリート工 学年次論文集	日本コンク リート工学 会	Vol.41, No.1, pp.365-370	R1 年 7 月
低粉体系の高流動コンクリートの調合条件に関する研究	◎土屋直子(国総研), 鹿毛忠継,小泉信一 (BASF)	コンクリート工 学年次論文集	日本コンク リート工学 会	第 41 巻, pp.1061- 1066	R1 年 7 月
鉄筋コンクリート構造物の複合劣化機構の解明とその対策に 関する研究委員会	◎宮里心一(金沢工業 大学),伊藤始(富山 大学),斎藤豪(新潟 大学),上原子晶久 (弘前大学),松沢晃 一,宮本慎太郎(東北 大学)	コンクリート工 学年次論文集	日本コンク リート工学 会	Vol.41, No.1, pp.11-18	R1 年 7 月
鉄筋コンクリート造 柱梁のせん断強度の 特性に関する研究	<ul><li>◎松本栞,田尻清太郎,塩原等,向井智久</li></ul>	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol41,No.2,p p.103-108	R1 年 7 月

不均質レオロジー構   ②芝崎文一郎、篠島僚   地学雑誌   東京地学協   京 地学協   京 地学協   京 地学協   京 地学協   京 地 学	所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
機能回復性の観点からのRC 袖壁付き柱部 材の耐損傷性能評価 (※) の内田怜汰、衣笠秀 (京工学論文集) おの (※) の内田怜汰、衣笠秀 (京工学論文集) の内田怜汰、衣笠秀 (京工学論文集) の内田怜汰、衣笠秀 (京工学論文集) の内田怜汰、衣笠秀 (京工学論文集) の方もとは部 (京工学論文集) の方もとは部 (京工学 (京工大) (京工学論文集) (京工大) (京工学論文集) (京工大) (宗正は (京工学論文集) (宗正は (京工大) (宗正は (京工学論文集) (宗正は (宗正は (京工学論文集) (宗正は (宗正は (京工学論文集) (宗正は (宗正は (宗正は (京工学論文集) (宗正は (宗正は (宗正は (宗正は (宗正は (宗正は (宗正は (宗正は	不均質レオロジー構	◎芝崎文一郎,篠島僚	地学雑誌	東京地学協	128 巻 5 号	R1年10月
力場のモデル化   ②日高悠樹、向井智	造を考慮した島弧地	平(京大防災研)		会	p. 813-834	
部材実験と建物モデルの解析による躯体 改造後の既存壁式鉄 筋コンクリート造壁 物の構造特性評価	殻における変形と応					
ルの解析による躯体 改造後の既存壁式鉄 筋コンクリート造建 物の構造特性評価  偏心した柱を有する ト形部分架構パイル キャップの破壊性状 に関する検討  木質系平面異種混構 造における木質部分 の非線形性を考慮し た部材力の簡易評価 木質系平面異種混構 造の動的挙動に関する研究 その3 機能回復性の観点か らの RC 袖壁付き柱部 材の耐損傷性能評価  曲げ降伏する袖壁付 き柱部材の靭性能評 価法  Supur Bub Apple Ap	力場のモデル化					
<ul> <li>政造後の既存壁式鉄 筋コンクリート造建 物の構造特性評価</li> <li>偏心した柱を有する ト形部分架構パイル キャップの破壊性状 に関する検討</li> <li>本質系平面異種混構 造における木質部分 の非線形性を考慮し た部材力の簡易評価 木質系平面異種混構 造の動的挙動に関する研究 その3</li> <li>機能回復性の観点か らのRC 袖壁付き柱部 材の耐損傷性能評価</li> <li>曲げ降伏する袖壁付 き柱部材の靭性能評 征</li> <li>曲び降伏する袖壁付 き柱部材の靭性能評 循法</li> <li>野び上藤陸,向井智久, 女笠秀行</li> <li>大田東智久, 女笠秀行</li> <li>佐田がはい割性能評 がの野性能評価</li> <li>一日本建築学会構 造工学論文集</li> <li>日本建築学会構 造工学論文集</li> <li>日本建築学会構 会</li> <li>日本建築学・内2(1), 1-31.</li> <li>R2年3月 pp.525-530</li> <li>R2年3月 pp.525-530</li> <li>日本建築・水</li> <li>No. 766,</li> <li>R1年12月</li> </ul>	部材実験と建物モデ	◎日高悠樹, 向井智	日本コンクリー	日本コンク	Vol41,No.2,p	R1年7月
# (	ルの解析による躯体	人, 衣笠秀行, 松田	ト工学年次論文	リート工学	_	
<ul> <li>物の構造特性評価</li> <li>偏心した柱を有するト形部分架構パイルキャップの破壊性状に関する検討</li> <li>木質系平面異種混構造の動的挙動に関する研究その3</li> <li>機能回復性の観点からのRC 袖壁付き柱部材の耐損傷性能評価</li> <li>曲げ降伏する補壁付き柱部材の制性能評価表質系行</li> <li>がの耐損傷性能評価を持たる神壁付き柱部材の制性能評価表質系行</li> <li>が立てが表示方</li> <li>おはびはいるが関係を表にした部材のでは、次を多が行、向井智久、松田頼造工学論文集を表す。</li> <li>おの耐損傷性能評価を表示方</li> <li>おの耐損傷性能評価を表示方</li> <li>おびまたの利性能評が表示方</li> <li>おびまたの利性能評が表示方</li> <li>おびまたの利力の制力を表示方</li> <li>自本建築学会構造工学論文集を表示方</li> <li>おびまたの利力の制力を表示方</li> <li>おびまたのののでは、次を多が行、向井智久、松田頼造工学論文集を表示方</li> <li>おびまたの利力の制力を表示方を表示方を表示方を表示方を表示方を表示方を表示方を表示方を表示方を表示方</li></ul>	改造後の既存壁式鉄	頼征	集	会	•	
偏心した柱を有する	筋コンクリート造建					
ト形部分架構パイル キャップの破壊性状 に関する検討       久, 毎田悠承       ト工学年次論文 集       p.265-270         木質系平面異種混構 造における木質部分 の非線形性を考慮し た部材力の簡易評価 木質系平面異種混構 造の動的挙動に関する研究 その3       ⑥内田怜汰, 衣笠秀 行, 向井智久, 松田頼 がの耐損傷性能評価       日本建築学会構 造工学論文集 征       日本建築学       野.85 巻, 第 768 号       R2 年 2 月         機能回復性の観点からの RC 袖壁付き柱部材の耐損傷性能評価 曲げ降伏する袖壁付き柱部材の制性能評価法       ⑥工藤陸, 向井智久, 松田頼 造工学論文集 信法       古工学論文集 会       日本建築学会構 会       日本建築学 会構       日本建築学 会材       VOL.66B, pp.473-481       R2 年 3 月         Structural control and system-level behavior of the seismic cycle at the Nankai Trough       ⑥Qibin Shi, Sylvain Barbot, Shengji Wei, Paul Tapponnier, Takanori Matsuzawa & Bunichiro Shibazaki       Earth, Planets and Space       地震・火 山・地球電 破気・惑 星・測地学 会       72(1), 1-31. R2 年 3 月       R2 年 3 月         地震観測記録に基づ       ⑥木下拓也、中村尚弘、日本建築学会構 合       日本建築学会構 日本建築学       No. 766,       R1 年 12 月	物の構造特性評価					
ト形部分架構パイル	偏心した柱を有する	◎岸田慎司,向井智	日本コンクリー	日本コンク	Vol41,No.2,p	R1 年 7 月
集 会			ト工学年次論文	リート工学	_	·
木質系平面異種混構				会	•	
木質系平面異種混構	に関する検討					
造における木質部分 の非線形性を考慮し た部材力の簡易評価 木質系平面異種混構 造の動的挙動に関す る研究 その 3 機能回復性の観点か らの RC 袖壁付き柱部 材の耐損傷性能評価 曲げ降伏する袖壁付 き柱部材の靭性能評 価法  Structural control and system-level behavior of the seismic cycle at the Nankai Trough  地震観測記録に基づ  (東工大)  造系論文集 会 768 号  で VOL.66B, Pp.473-481 を		<ul><li>◎山崎義弘,坂田弘安</li></ul>	日本建築学会構	日本建築学	第 85 巻, 第	R2 年 2 月
の非線形性を考慮した部材力の簡易評価 木質系平面異種混構造の動的挙動に関する研究 その 3 機能回復性の観点からの RC 袖壁付き柱部 材の耐損傷性能評価					· ·	, , , ,
た部材力の簡易評価 木質系平面異種混構 造の動的挙動に関す る研究 その 3 機能回復性の観点からの RC 袖壁付き柱部 材の耐損傷性能評価 征 曲げ降伏する袖壁付 き柱部材の靭性能評 ②工藤陸,向井智久, さ柱部材の靭性能評 ②工藤陸,向井智久, さ柱部材の靭性能評 ⑤ ① 工藤陸,向井智久, 方にはural control and system-level behavior of the seismic cycle at the Nankai Trough Matsuzawa & Bunichiro Shibazaki ②木下拓也,中村尚弘,日本建築学会構 日本建築学 72(1), 1-31. R2 年 3 月 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
木質系平面異種混構 造の動的挙動に関する研究 その 3 機能回復性の観点からの RC 袖壁付き柱部 行、向井智久、松田頼 造工学論文集 日本建築学会構 日本建築学 内p.473-481     村の耐損傷性能評価 征						
造の動的挙動に関する研究 その 3 機能回復性の観点からの RC 袖壁付き柱部 材の耐損傷性能評価 征						
機能回復性の観点からの RC 袖壁付き柱部 行、向井智久、松田頼 造工学論文集 会 Pp.473-481 を						
おの配と 神壁付き柱部 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で						
材の耐損傷性能評価 征 曲げ降伏する袖壁付 ②工藤陸,向井智久, 日本建築学会構 日本建築学 VOL.66B, pp.525-530 価法 Structural control and system-level behavior of the seismic cycle at the Nankai Trough Matsuzawa & Bunichiro Shibazaki 地震観測記録に基づ ②木下拓也,中村尚弘, 日本建築学会構 日本建築学 No. 766, R1 年 12 月	機能回復性の観点か	◎内田怜汰, 衣笠秀	日本建築学会構	日本建築学	VOL.66B,	R2年3月
材の耐損傷性能評価   征   曲げ降伏する袖壁付   ②工藤陸,向井智久,   日本建築学会構   日本建築学   日本建築学   VOL.66B,   R2 年 3 月   き柱部材の靭性能評   衣笠秀行   造工学論文集   会   pp.525-530   R2 年 3 月   日本建築学会構   日本建築学   大田には   中野・大田には   中野	らの RC 袖壁付き柱部	   行,向井智久,松田頼	造工学論文集	会	pp.473-481	
き柱部材の靭性能評 衣笠秀行 造工学論文集 会 pp.525-530  Structural control and system-level behavior of the seismic cycle at the Nankai Trough 地震・ Matsuzawa & Bunichiro Shibazaki 地震観測記録に基づ ②木下拓也、中村尚弘、日本建築学会構 日本建築学 No. 766, R1 年 12 月	材の耐損傷性能評価	征				
き柱部材の靭性能評 衣笠秀行 造工学論文集 会 pp.525-530  Structural control and system-level behavior of the seismic cycle at the Nankai Trough 地震・ Matsuzawa & Bunichiro Shibazaki  地震観測記録に基づ ②木下拓也、中村尚弘、日本建築学会構 日本建築学 No. 766, R1 年 12 月	曲げ降伏する袖壁付	◎工藤陸,向井智久,	日本建築学会構	日本建築学	VOL.66B,	R2 年 3 月
価法  Structural control and system-level behavior of the seismic cycle at the Nankai Trough 地震観測記録に基づ  の本下拓也、中村尚弘、日本建築学会構  Barbot, Shengji Wei, Paul and Space 地震観測記録に基づ  の本下拓也、中村尚弘、日本建築学会構  地震要学 No. 766,  R1 年 12 月	き柱部材の靭性能評	衣笠秀行	造工学論文集	会	pp.525-530	
system-level behavior of the seismic cycle at the Nankai Trough Matsuzawa & Bunichiro Shibazaki 地震観測記録に基づ ◎木下拓也、中村尚弘、日本建築学会構 日本建築学 No. 766, R1 年 12 月	価法					
of the seismic cycle at the Nankai Trough Matsuzawa & Bunichiro Shibazaki セ震観測記録に基づ ©木下拓也、中村尚弘、 日本建築学会構 日本建築学 No. 766, R1 年 12 月	Structural control and		Earth, Planets	地震・火	72(1), 1-31.	R2 年 3 月
of the seismic cycle at the Nankai Trough Matsuzawa & Bunichiro Shibazaki セ震観測記録に基づ ©木下拓也、中村尚弘、 日本建築学会構 日本建築学 No. 766, R1 年 12 月	system-level behavior	Barbot, Shengji Wei, Paul	and Space	山・地球電		
Shibazaki     会       地震観測記録に基づ     ◎木下拓也,中村尚弘,日本建築学会構日本建築学 No. 766, R1 年 12 月			-	磁気・惑		
地震観測記録に基づ ◎木下拓也,中村尚弘, 日本建築学会構 日本建築学 No. 766, R1 年 12 月	the Nankai Trough	Matsuzawa & Bunichiro		星・測地学		
	-	Shibazaki		会		
	地震観測記録に基づ	◎木下拓也,中村尚弘,	日本建築学会構	日本建築学	No. 766,	R1 年 12 月
< 建梁構造物の上ト   牌鳴俊英   造糸論文集   会   pp.1545-	く建築構造物の上下	鹿嶋俊英	造系論文集	会	pp.1545-	
方向 1 次振動特性 1555 1555	方向1次振動特性					
Ductility factors of	Ductility factors of	槌本敬大、三宅辰哉	Proc. of 6th	Karlsruhe		R1 年 8 月
timber constructions Interna- tional Institute of	•					
combined by parts with Net- work on Technology	combined by parts with		Net- work on	Technology		
different ductility factor Timber Engi-	· -					
neering Re-	1		_			
search 2019			_			

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
The Effect of Body	◎Uebayashi, H.(京	Exploration	Australian	Published	R2 年 2 月
Waves on Phase-	大), Cho, I.(産総	Geophysics	Society of	online: 23	
velocity Determined by	研), Ohori, M.(福井		Exploration	Feb 2020	
the Spatial	大), Yoshida, K. (地盤		Geophysicists	https://doi.or	
Autocorrelation (SPAC)	研) and Arai, H.			g/10.1080/08	
Method, Evaluated				123985.2020.	
Using Full-wave				1719825	
Modelling					

## 14-2 その他論文

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
10 分不燃扉の遮炎性 試験と隙間量の計測	◎徳納雄介(理科大), 菅原佑(理科大),出口 嘉一,鍵屋浩司,岸上昌 史(大林組),山口純一 (大林組),大宮喜文 (理科大)	平成 33 年度日本 火災学会研究発 表会	日本火災学会	pp. 218-219	R1 年 7 月
2000 年代の震災における災害公営住宅の供給戸数の算定及び調整の方法	◎米野史健	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	F-1 分冊、 pp. 337-338	R1 年 9 月
2016 年熊本地震で被 災した RC 造ピロティ 建物の非線形立体骨組 解析 (その2:静的 増分解析結果および考 察)	<ul><li>◎竹下迪太郎,谷昌典, 西山峰広,向井智久,坂 下雅信</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 657-658	R1 年 9 月
2016 年熊本地震で被 災した RC 造ピロティ 建物の非線形立体骨組 解析 その1:建物概 要および解析概要	<ul><li>◎谷昌典,竹下迪太郎, 西山峰広,向井智久,坂 下雅信</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 655-656	R1 年 9 月
2016 年鳥取県中部地 震の地震観測記録に基 づく大分平野の地震動 増幅特性	◎吉見雅行(産総研), 林田拓己	第 39 回地震工学 研究発表会	土木学会	B21-1513	R1 年 10 月
2017年9月19日メキ シコ中部地震建築物被 害調査報告	◎小豆畑達哉,中村聡宏	建築研究資料	建築研究所	No. 194	H31 年 4 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
2018 年台風 21 号による防水層等被害調査結果	◎中村修治(日本防水材料協会),島村浩行 (日本防水材料協会), 横堀龍司(日本防水材料協会), 横堀龍司(日本防水材料協会),小関晋平(日本ウレタン建材工業会),田中享二(東京工業大),宮内博之, 岡本肇(竹中工務店)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 933-934	R1 年 9 月
2018 年台風 21 号の被 害調査 2	<ul><li>◎奥田泰雄,喜々津仁</li><li>密,沖 佑典</li></ul>	日本建築学会大会(北陸) 構造部門(荷重)パネルディスカッション「頻発する極端気象に対する強風被害調査・要因分析・荷重設定」資料	日本建築学会		R1 年 9 月
2018 年台湾花蓮地震 の地震動と花蓮市の地 盤構造推定	◎山田真澄(京大防災 研),長郁夫(産総 研),郭俊翔(国家地震 工程研究中心),林哲民 (台湾国家地震工程研究 中心),宮腰研(地域地 盤環境研究所),郭雨佳 (地域地盤環境研究 所),林田拓己,松元康 広(構造計画研究所), Mori James(京大防災 研),顏銀桐(中興公 司),郭耕杖(高雄科技 大学)	日本地球惑星科 学連合 2019 年大 会	日本地球科学 惑星連合	SSS13-22	R1 年 5 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
2018 年北海道胆振東 部地震による札幌市里 塚地区の宅地被害	②新井洋, 柏尚稔(国総研), 久世直哉(ベターリビング), 大橋征幹(国総研), 戸松誠(道総研), 竹内慎一(道総研), 千葉隆史(道総研), 廣瀬亘(道総研)	第54回地盤工学研究発表会講演集	地盤工学会	pp. 1577- 1578	R1 年 7 月
2018 年北海道胆振東 部地震による札幌市里 塚地区の宅地被害の悉 皆調査	②新井洋, 柏尚稔(国総研), 久世直哉(ベターリビング), 大橋征幹(国総研), 戸松誠(道総研), 竹内慎一(道総研), 千葉隆史(道総研), 廣瀬亘(道総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I、 pp. 583-584	R1 年 9 月
2020 年東京オリンピック競歩競技における熱中症リスクの評価	<ul><li>◎中大窪千晶(佐賀大学),熊倉永子,岡崎史門(首都大学東京)</li></ul>	日本建築学会 (北陸)学術講 演梗概集,環境工 学Ⅱ	日本建築学会	567-568	R1 年 9 月
2020 年東京オリンピ ックマラソンコースの 温熱環境 その 6 移動 計測による WBGT の測 定	◎岡崎史門(首都大学東京),熊倉永子,須永修通(首都大学東京),中 大窪千晶(佐賀大学)	日本ヒートアイ ランド学会第1 4回全国大会	日本ヒートアイランド学会	64-65	R1 年 9 月
3D レーザースキャナ を活用した解体建築物 の躯体量の推定に関する基礎的研究 コンク リートガラ量の推定	<ul><li>◎二村憲太郎(西武建 設),宮内博之,兼松学 (東京理科大)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	建築者会シス テム、 pp. 123-124	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
A Study on Damping Property of RC Structures Part 6 Experimental results of beam-slab specimen	◎サトヤプランジャル (名古屋大学),篠野宏 (名古屋大学),丸山一 平(名古屋大学),勅使 川原正臣(名古屋大学),稲井栄一(山口大学), 毤井竜也(名古屋 大学),諏訪田晴彦,渡 邊秀和,南部禎士	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術講 演梗概集	日本建築学会	633-634	R1 年 9 月
Actor-institution Dynamics and Challenges in Shrinking Transit Megacity Tokyo: A case study of transit suburbs in the Tsukuba Express region	©Eigo Tateishi, Kyoko Takahashi, and Taku Nakano	8th Malmö Real Estate Research Conference	Malmö University		R1 年 5 月
AI による高流動コン クリートの材料分離判 定システムの開発に関 する基礎研究	<ul><li>◎三島直生(国総研),</li><li>鹿毛忠継,山田義智(琉球大),崎原康平(琉球大)</li></ul>	第73回セメント 技術大会講演要 旨集	セメント協会		R1 年 5 月
Beam End Fracture  Detection of Two- story Steel Frame based on Micro Strain Measurement under Microtremor	◎Iyama, J. (東京 大), T. Hasegawa, H. Nakagawa & Y. Kaneshiro (JFE スチー ル)	12th Pacific Struct. Steel Conf.	Japanese Society of Steel Construction	12pp.	R1 年 11 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
BIM データと施工結果 を照合する技術の展開 と課題	◎髙林弘樹	「施工 BIM にお けるマネジメン ト技術に関する シンポジウム」 配布資料	日本建築学会 材料施工委員 会/建築生産 運営委員会・ 施工 BIM 小委 員会	pp. 59-66	R1 年 10 月
CCM 装置を利用した内 装材料の燃え拡がり試 験方法に関する検討	<ul><li>◎小宮祐人(日総試),</li><li>土橋常登(日総試),</li><li>建</li><li>屋浩司,仁井大策(京</li><li>大),原田和典(京大)</li></ul>	研究発表会概要 集	日本火災学会	140-141	R1 年 5 月
CCM 装置を利用した内 装材料の燃え拡がり試 験方法に関する検討 その 2 縮小 LIFT 試 験結果	<ul><li>◎小宮祐人(日総試),</li><li>土橋常登(日総試),原</li><li>田和典(京大),仁井大</li><li>策(京大),鍵屋浩司</li></ul>	2019 年度日本建 築学会大会学術 講演概要集	日本建築学会	防火、 251- 252	R1 年 9 月
CCM 装置を利用した内 装材料の燃え拡がり試 験方法に関する検討 その1 熱慣性と発熱 特性の測定結果	◎土橋常登(日総試), 小宮祐人(日総試),原 田和典(京大),仁井大 策(京大),鏤屋浩司	2019 年度日本建築学会大会学術 講演概要集	日本建築学会	防火、 249- 250	R1 年 9 月
CLT パネル工法の構造 設計法拡充・合理化に 関する検討その 1 検 計の概要	河合直人,五十田博,槌 本敬大,荒木康弘,三 宅辰哉,櫻井郁子	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, 459- 450	R1 年 9 月
CLT パネル工法の構造 設計法拡充・合理化に 関する検討 その 4 CLT パネル端接合部に おける平面保持仮定の 妥当性	渡邉拓史, 槌本敬大, 中島昌一, 三宅辰哉, 松 本和行, 安曇良治	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1、 465- 466	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Cyclic loading test of steel beam-to- column connections with slabs -part2 Strain history and deformation capacity -	◎小高弘慎(東工大), 三木徳人(国総研),吉 敷祥一(東工大),岩田 善裕,山田哲(東工 大),長谷川隆	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp. 845-846	R1 年 7 月
Cyclic loading tests of 3 -storey CLT structures	⊚Xiaolan Zhang, Kotaro Sumida, Hiroshi Isoda, Yasuhiro Araki, Shoichi Nakashima, Nobuhiko Akiyama		FUTURE TIMBER HUB	2019	R1 年 7 月
Discussion of the influence of chemical type and shrinkage reducing agent on water content and compressive strength distribution of aged shielding wall	®Kaoru Inaba (竹中工 務店), Toshinobu Maenaka (竹中工務 店), Hiroki Nakanuma (竹中工務店), Hideo Kasami (建築振興協 会), Takafumi Tayama (建築振興協会), Hironobu Nishi (フロー リック), Koichi Matsuzawa, Hongzhu Quan (青島農業大学)	Transactions, SMiRT-25	SMIRT	10p, USB	R1 年 8 月
Dynamic Characteristics of a Six-storey Wooden Building based on Strong Motion Data	⊚Kashima, T. & H. Nakagawa	11th Pacific Conference on Earthquake Engineering	New Zealand Society for Earthquake Engineering	Paper No. 132, 8pp.	H31 年 4 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Effects of cement, chemical admixture and shrinkage reducing agent on the strength characteristics of concrete subjected to elevated temperature exposure	©Hironobu Nishi(フローリック),Hideo Kasami(建築振興協会),Takafumi Tayama(建築振興協会), Koichi Matsuzawa, Toshinobu Maenaka(竹中工務店),Michihiko Abe(工学院大学)	Transactions, SMiRT-25	SMiRT	9p, USB	R1 年 8 月
Estimation of Bedrock Depth in the Kathmandu Valley, Nepal, Using Ambient Noise and Teleseismic Data	©Takumi Hayashida, Toshiaki Yokoi, Mukunda Bhattarai (ネパール産業商務省鉱山地質局), Santosh Dhakal (ネパール産業商務省鉱山地質局), Suresh Shrestha (ネパール産業商務省鉱山地質局), Tara Pokharel (ネパール産業商務省鉱山地質局), Naresh Maharjan (ネパール産業商務省鉱山地質局), Chintan Timsina (ネパール産業商務省鉱山地質局)	米国地震学会年次大会	米国地震学会		R1 年 4 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Estimation of shear wave velocity structures in Ismailia city, Egypt using seismic ambient noise array explorations	©Mohamed Maklad (エジプト国立天文, 地球物理研究所), Toshiaki Yokoi, Takumi Hayashida, Mohamed N. ElGabry (エジプト国立天文, 地球物理研究所), Hany M. Hassan (エジプト国立天文, 地球物理研究所), H. M. Hussein (エジプト国立天文, 地球物理研究所), H. M. Hussein (エジプト国立天文, 地球物理研究所), Tharwat A Fattah (アレキサンドリア大	International Conference on Engineering Geophysics	ユナイテッ ド・アラブ・ エミレーツ大 学		R1 年 10 月
Evaluation of bond condition for post-installed anchor by neutron beam techniques	学)  ⑥Koichi Matsuzawa, Hiroshi Suzuki (日本原子力研究開発機構), Tomohisa Mukai, Takehiko Tanuma (UR都市再生機構), Manabu Kanematsu (東京理科大学), Kazuki Ueno (東京理科大学)	Transactions, SMiRT-25	SMiRT	8p, USB	R1 年 8 月
Evaluation of Initial Stiffness and Yield Strength of CLT Drift Pinned Connection	②Shoichi NAKASHIMA, Norihito MIKI(国総研),Nobuhiko AKIYAMA(国総研), and Yasuhiro ARAKI(国総研)	Abstracts of the 5th Pacific Timber Engineering Conference	FUTURE TIMBER HUB	2019	R1 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
EXPERIMENTAL STUDY ON LEAKING BETWEEN TWO ROOMS USING REAL SCALE MODEL	◎出口嘉一,岸上昌史 (大林組),古川奈緒子 (理科大),韓美紀(理 科大),山崎慧(理科 大),加山久美(理科 大),大宮喜文(理科 大)	Interflam2019	Interflam	ポスター発表	R1 年 6 月
Field survey for the effect of environmental conditions on the water content in reinforced concrete members	⊚Matsuzawa K, Tanuma T (UR 都市再生機構), Miyauchi H, Kage T, Tanano H	The 3rd ACF Symposium 2019	ACF	7p, USB	R1 年 9 月
Floor Impact Sound Insulation of the Six-story Wood-frame Model Building	©Atsuo Hiramitsu (国 土技術政策総合研究 所), Ryuta Tomita (日 本大学), Susumu Hirakawa, Masayoshi Sato (日本ツーバイフォ ー建築協会)	Proceedings of ICA 2019	International Congress on Acoustics	04 B Sound insulation in wooden construction	R1 年 9 月
Influence of cement types and shrinkage reducing admixture on fracture properties of concrete exposed to sustained elevated temperatures up to 175°C	©Koichi Matsuzawa, Hideo Kasami (建築振興協会), Takafumi Tayama (建築振興協会), Hironobu Nishi (フローリック), Toshinobu Maenaka (竹中工務店), Hiroki Nakanuma (竹中工務店), Kenichi Moriya (フローリック)	Transactions, SMiRT-25	SMiRT	9p, USB	R1 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Introduction and Discussion on Post- Earthquake Quick Inspection Method for Damaged Buildings in Japan	◎Tatsuya Azuhata, Taiki Saito (豊橋技科大), Masanori Tani (京都大)	Proceedings of Extended Abstracts (SEE8)	International Institute of Earthquake Engineering and Seismology (Iran)	DVD-ROM, SV- 11180932	R1 年 11 月
I型およびL型の屋上 広告板端部に作用する 正のピーク風力と建築 物形状の関係	<ul><li>◎益山由佳,中村 修, 植松 康,奥田泰雄</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I 、 pp. 147-148	R1 年 9 月
LCCM 住宅における家 庭用蓄電池・太陽光発 電設備一体型システム の特性把握研究 その 6 評価モデルによる 感度解析	◎岡本洋明(住環境計画研究所),中村美紀子(住環境計画研究所), 岸田真一(住環境計画研究所), 岸田真一(住環境計画研究所),桑沢保夫(国土技術政策総合研究所), 三浦尚志,荻野登司,峰野悟(建築環境ソリューションズ)	日本建築学会 (北陸)学術講 演梗概集,	日本建築学会	pp. 1023-1024	R1 年 9 月
LCCM 住宅における家 庭用蓄電池・太陽光発 電設備一体型システム の特性把握研究 その 7 シミュレーション プログラムへの機器特 性反映方法検討	◎荻野登司,三浦尚志, 桑沢保夫(国土技術政策 総合研究所),佐瀬毅, 峰野悟(建築環境ソリュ ーションズ)	日本建築学会 (北陸)学術講 演梗概集,	日本建築学会	pp. 1025-1026	R1 年 9 月
LIFT 試験装置による 側方燃え拡がり速度の 測定	◎原田和典(京大),松 山賢(理科大),小宮祐 人(日総試),仁井大策 (京大),土橋常登(日 総試),鍵屋浩司	2019年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火、 245- 246	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Numerical modeling of long- and shallow slow slip events including shallow region in Hyuganada and western Nankai, Japan	⊚Takanori Matsuzawa(NIED), Bunichiro Shibazaki	日本地球惑星科 学連合 2019 年大 会	日本地球惑星 科学連合	SCG48-P29	R1 年 5 月
On smoothing of time series for high frequency seismic signal duration measurements	◎原辰彦	日本地震学会 2019 年度秋季大 会	日本地震学会	S19P-01	R1 年 9 月
P- Δ 効果が鉄骨造建物 の地震時応答に及ぼす 影響に関する研究	<ul><li>◎山川光稀,大塚悠里,</li><li>伊藤美瑛,平石久廣</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	pp. 1235–1236	R1 年 9 月
RC 造建物の振動減衰性状評価方法の検討その7変形分離によるRC造梁に関する降伏変形角の新しい計算方法とその精度	②王澤霖(東京大学), 楠浩一(東京大学地震研 究所),勅使川原正臣 (名古屋大学),稲井栄 一(山口大学),迫田丈 志(堀江建築工学研究 所),浅井竜也(名古屋 大学),諏訪田晴彦,大 塚悠里,渡邊秀和	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術講 演梗概集	日本建築学会	635-636	R1 年 9 月
RC 造建物の振動減衰性状評価方法の検討(その1 柱試験体の事前計算)	②趙 波(名古屋大), 勅使川原正臣(名古屋 大),稲井栄一(山口 大),楠浩一(東大地震 研),梶原浩一(防災科 研),浅井竜也(名古屋 大),諏訪田晴彦(建 研),向井智久(建 研),福山洋(国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、 pp. 623-624	R1 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
RC 造建物の振動減衰性状評価方法の検討(その3 損傷状況と等価減衰)	◎阿知波雄大(名古屋 大),勅使川原正臣(名 古屋大),楠浩一(東大 地震研),長江拓也(名 古屋大),太田勤(堀江 建築工学研究所),浅井 竜也(名古屋大),諏訪 田晴彦(建研),坂下雅 信(国総研),毎田悠承 (国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、pp. 625-626	R1 年 7 月
RC 造建物の振動減衰性状評価方法の検討 (その4 柱試験体の 降伏変形の高精度評価)	◎浅井竜也(名古屋 大),勅使川原正臣(名 古屋大),楠浩一(東大 地震研),長江拓也(名 古屋大),太田勤(堀江 建築工学研究所),梶原 浩一(防災科研),諏訪 田晴彦(建研),中村聡 宏(建研),坂下雅信 (国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、pp. 625-626	R1 年 7 月
RC 造建物の振動減衰性状評価方法の検討(その5 スラブ付き梁試験体の実験概要)	◎馬康彦(名古屋大), Pranjal Satya(名古屋 大), 篠野宏(名古屋 大), 篠野宏(名古屋 大), 丸山一平(名古屋 大), 勅使川原正臣(名 古屋大), 浅井竜也(名 古屋大), 諏訪田晴彦 (建研), 南部禎士(建 研), 中村聡宏(建研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、pp. 625-626	R1 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
RC 造建物の振動減衰性状評価方法の検討 (その6 床スラブ付き梁試験体の実験結果)	②Pranjal Satya(名古屋大),篠野宏(名古屋大),篠野宏(名古屋大),丸山一平(名古屋大),勅使川原正臣(名古屋大),稲井栄一(山口大),浅井竜也(名古屋大),諏訪田晴彦(建研),渡邊秀和(建研),南部禎士(建研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、 pp. 625-626	R1 年 7 月
RC 造建物の振動減衰性状評価方法の検討 (その7 変形分離による RC 造梁に関する降伏変形角の新しい計算方法とその精度)	②王 澤霖(東大地震研),楠浩一(東大地震研),楠浩一(東大地震研),勅使川原正臣(名古屋大),稲井栄一(山口大),迫田丈志(堀江建築工学研究所),浅井竜也(名古屋大),諏訪田晴彦(建研),大塚悠里(建研9,渡邊秀和(建研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、pp. 625-626	R1 年 7 月
RC 造建物の振動減衰性状評価方法の検討 (その8 試設計建物の地震応答と梁の降伏変形の影響)	◎稲井栄一(山口大), 勅使川原正臣(名古屋 大),楠浩一(東大地震 研),太田勤(堀江建築 工学研究所),迫田丈志 (堀江建築工学研究 所),浅井竜也(名古屋 大),諏訪田晴彦(建 研),福山洋(国総 研),大塚悠里(建研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、pp. 625-626	R1 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
RC 造建物の振動減衰性状評価方法の検討 (柱試験体の実験概要 および水平荷重 - 水平変位関係および鉄筋歪 分布)	②小川瑞貴(名古屋 大),勅使川原正臣(名 古屋大),稲井栄一(山 口大),楠浩一(東大地 震研),梶原浩一(防災 科研),浅井竜也(名古 屋大),諏訪田晴彦(建 研),毎田悠承(国総 研),向井智久(建研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、pp. 625-626	R1 年 7 月
RC 建造物の振動減衰 状評価方法の検討 柱 試験体の実験概要およ び水平荷重-水平変位 関係および鉄筋歪分布	◎小川瑞貴, 勅使川原正 臣, 稲井栄一, 楠浩一, 梶原浩一, 浅井竜也, 諏 訪田晴彦, 毎田悠承, 向 井智久	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 625-626	R1 年 9 月
RC 造建物の修復性確 保を目標とした耐震設 計に及ぼす安全性と機 能性の影響分析	<ul><li>◎韓威,衣笠秀行,向井</li><li>智久,松田頼征,平見圭</li><li>祐</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 717-718	R1 年 9 月
RC 造建物の振動減衰 性状評価方法の検討 その 1 柱試験体の事 前計算	◎趙波, 勅使川原正臣, 稲井栄一, 楠浩一, 梶原 浩一, 浅井竜也, 諏訪田 晴彦, 向井智久, 福山 洋	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 623-624	R1 年 9 月
RC 造建物の振動減衰 性状評価方法の検討 その4 柱試験体の降 伏変形の高精度評価	◎浅井竜也, 勅使川原正 臣, 楠浩一, 長江拓也, 太田勤, 梶原浩一, 諏訪 田晴彦, 中村聡宏, 坂下 雅信	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	構造IV、 pp. 629-630	R1 年 9 月
RC 造建物の振動減衰性状評価方法の検討 その5 床スラブ付き 梁試験体の実験概要	◎馬康彦、Satya Pranjal,篠野宏,丸山 一平,勅使川原正臣,浅 井竜也,諏訪田晴彦,南 部禎士,中村聡宏	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	構造IV、 pp. 629-630	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
RC 造建物の振動減衰 性状評価方法の検討 その7 変形分離によ る RC 造梁に関する降 伏変形角の新しい計算 方 法とその精度	②王澤霖,楠浩一,勅使 川原正臣,稲井栄一,迫 田丈志,浅井竜也,諏訪 田晴彦,大塚悠里,渡邊 秀和	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	pp. 635-636	R1 年 9 月
RC 造建物の振動減衰 性状評価方法の検討 その8 試設計建物の 地震応答と梁の降伏変 形の影響	◎稲井栄一, 勅使川原正 臣, 楠浩一, 太田勤, 迫 田丈志, 浅井竜也, 諏訪 田晴彦, 福山洋大塚悠里	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	pp. 637-638	R1 年 9 月
RC 造壁部材と鋼材の 接合部におけるせん断 伝達に関する実験研究	◎木下雄貴, 毎田悠承, 向井智久, 坂田弘安	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 1421-1422	R1 年 9 月
RC 造連層耐力壁の浮き上がり挙動を活用した構造システムの開発を目的とした実験的研究 その3 第2',3,4フェーズの実験概要	◎坂下雅信,向井智久, 毎田悠承,伊藤武志,保 永将矢,衣笠秀行,	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 567-568	R1 年 9 月
RC 造連層耐力壁の浮き上がり挙動を活用した構造システムの開発を目的とした実験的研究 その4 第2',3,4フェーズの実験結果	◎伊藤武志,向井智久, 坂下雅信,毎田悠承,保 永将矢,衣笠秀行	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 569-570	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
RC 造連層耐力壁の浮き上がり挙動を活用した構造システムの開発を目的とした実験的研究 その5 一方向載荷時の解析概要および解析結果と実験結果の比較	<ul><li>◎保永将矢,向井智久, 坂下雅信,毎田悠承,伊藤武志,衣笠秀行</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 571-572	R1 年 9 月
Realtime Detection of Beam End based on Strain Measurement during Earthquake	◎Iyama, J. (東京 大), T. Hasegawa, H. Nakagawa & Y. Kaneshiro (JFE スチー ル)	10th Int'l Sympo. Steel Structures	Korean Society of Steel Construction	4pp.	R1 年 11 月
Reconstruction of scaling relations of source parameters for M9-class earthquakes	©Satoko Murotani (National Museum of Nature and Science), Kenji Satake (Univ. Tokyo) and Yushiro Fujii	AGU Fall meeting 2019	American Geophysical Union	S41H-0634	R1 年 12 月
Seismic Structural Health Monitoring of a Six-story Wooden Building	⊚Toshihide Kashima, Hiroto Nakagawa	Structural Health Monitoring 2019	DEStech Publishing	pp. 2533- 2540	R1 年 11 月
Shrinking Megacity: some issues of post- suburbanization in Tokyo Metropolitan Area	⊚Taku Nakano	8th Malmö Real Estate Research Conference	Malmö University		R1 年 5 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Slip Distributions of the 2004 Sumatra- Andaman and 2005 Nias Earthquakes from Tsunami Data Inversions using Phase-corrected Green's Functions	⊚Yushiro Fujii, Kenji Satake (Univ. Tokyo), Shingo Watada (Univ. Tokyo) and Tung-Cheng Ho (Univ. Tokyo)	AGU Fall meeting 2019	American Geophysical Union	NH43D-0968	R1 年 12 月
Source inversion of long-period volcanic tremors during the 2014-2015 eruption period at Aso volcano, southwest Japan	◎Takumi Hayashida, Douglas S. Dreger (カ リフォルニア大学バーク レー校)	AGU Fall Meeting 2019	米国地球物理 学連合	V51J-0226	R1 年 12 月
UAV LiDAR で取得され た三次元点群データの 誤差分析	◎宋聞博, 硴崎賢一, 荒 木俊輔, 向井智久	電気・情報関係 学会九州支部第 72回連合大会	電気・情報関 係学会		R1 年 9 月
Visual SLAM 制御 UAV を活用した建築物の自 動点検調査システムの 開発	<ul><li>◎石田晃一(三信建材工 業),宮内博之</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 697-698	R1 年 9 月
インピーダンス法 2009 における加振点 別インピーダンスレベ ル計算手法の提案	<ul><li>◎平川侑,平光厚雄(国 土技術政策総合研究所)</li></ul>	日本建築学会 (北陸)学術講 演梗概集,	日本建築学会	pp. 383-384	R1 年 9 月
エネルギー収支に基づ く大スパン屋根の空力 安定性評価	<ul><li>◎髙舘祐貴,植松康(秋田高専)</li></ul>	日本風工学会年 次研究発表会・ 梗概集	日本風工学会	Vol. 44, No. 2, pp. 37-38	R1 年 5 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
外装タイル張り用有機 系接着剤と下地調整材 CM-2の接着適合性の 評価 その1 研究概 要および実験結果	<ul><li>◎山田久貴(タイルメント),本橋健司(芝浦工業大),宮内博之,守屋善裕(日本化成)</li></ul>	2019年日本建築 仕上学会大会学 術講演会	日本建築仕上学会	pp. 41-44	R1 年 10 月
外装タイル張り用有機 系接着剤と下地調整材 CM-2の接着適合性の 評価 その2 実験結 果と考察および標準試 験方法の提案	<ul><li>◎本橋健司(芝浦工業大),山田久貴(タイルメント),宮内博之,守</li><li>屋善裕(日本化成)</li></ul>	2019年日本建築 仕上学会大会学 術講演会	日本建築仕上学会	pp. 45-48	R1 年 10 月
ガス有害性試験の代替 手法案に向けた基礎的 研究 ガス成分分析を 用いた動物実験の削減 手法案	<ul><li>◎趙玄素,野口貴文(東大),吉岡英樹(国総研),成瀬友宏(国総研),藤本郷史(宇都宮大),長谷善博(三菱ケミカル),早川哲哉(TSV),林吉彦</li></ul>	令和元年度日本 建築学会大会学 術講演概要集	日本建築学会	防火、243- 245	R1 年 8 月
ガス有害性試験の代替手法案のための基礎的な研究	◎趙玄素	研究発表概要集	日本火災学会	p216	R1 年 5 月
空間規模に応じた火災 時の木製内装材の燃え 拡がりモデル	◎野秋政希	日本建築仕上学 会 2019 年大会学 術講演会研究発 表論文集	日本建築仕上学会	pp. 233-236	R1 年 10 月
空力減衰に基づく大スパン屋根の空力安定性評価	<ul><li>◎髙舘祐貴,植松康(秋田高専)</li></ul>	田本建築学会梗概集	日本建築学会 大会(北陸)	pp. 131-132	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
区画貫通部・開口部を 有する被覆型 CLT 耐火 構造床の耐火性能 第 1報	②成瀬友宏(国総研), 鈴木淳一(国総研), 上川大輔(森林総研), 野秋政希	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火、 pp. 217-218	R1 年 9 月
建築物の火災安全に関する基準とその運用	◎鍵屋浩司	第9回構造物の 安全性・信頼性 に関する国内シ ンポジウム (JCOSSAR2019) アブストラクト 集	日本材料学会	6	R1 年 10 月
高層建築物の初期形状 検討に用いる CFD の実 用的なメッシュ分割	<ul><li>◎中野泰我(東北大),植</li><li>松康(秋田高専),髙舘祐</li><li>貴</li></ul>	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会大会(北陸)	pp. 123-125	R1 年 9 月
シーリング材に繰り返し変形を与えた時の圧縮・引張応力変化の特性 その2.変位量と温度条件、及び伸縮繰り返し回数の影響	◎山下浩平(カネカ), 宮内博之,添田智美(フジタ),伊藤彰彦(オート化学工業),桐林亨 (積水ハウス),片山大 樹(信越化学工業),坪 田篤侍(ダイフレックス),西谷久(東レ,ファインケミカル),八田 泰志(セメダイン),小 倉寛之(サンライズ), 山田人司(日本建築総合 試験所),中島亨(カネカ)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 1033-1034	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
シーリング材の接着性評価方法に関する研究その5屋外暴露後の温水伸長試験	◎八田泰志(セメダイン),本郷雅也(マサル),本郷雅也(マサル),宮内博之,山田人司(日本建築合計験所),高原英之(横浜ゴム),鳥居智之(サンスター技研),樋口豊(LIXIL),三宅容慈(ダウ,東レ),伊藤彰彦(オート化学工業),井原健史(竹中工務店),砂山佳孝(AGC),高橋愛枝(大成建設),中島亨(カネカ),根本かおり	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 1037-1038	R1 年 9 月
シーリング材の接着性 評価方法に関する研究 その6屋外暴露後の 温水伸長試験-1年暴 露後の評価-	◎高原英之(横浜ゴム),八田泰志(セメダイン),本郷雅也(マサル),宮内博之,山田人司(日本建築之(サンスター技研),鳥居智之(サンスター技研),馬官容慈(ガウ,東レ),伊東(はIXIL),三宅容慈(ダウ,東レ),伊東(オート化学工業),井原健史(竹中工務店),砂山佳孝(AGC),高橋愛枝(大成建設),中島亨(カネカ),根本かおり	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 1039-1040	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
消火活動による実大区 画火災性状に関する実 験 その1 実験条件	◎成瀬友宏(国総研), 野 秋政希,鈴木淳一(国総 研)	安全工学シンポ ジウム 2019	日本学術会議		R1 年 7 月
消火活動による実大区 画火災性状に関する実 験 その2 実験結果	<ul><li>◎野秋政希,成瀬友宏</li><li>(国総研),鈴木淳一(国総研)</li></ul>	安全工学シンポ ジウム 2019	日本学術会議		R1 年 7 月
シングルチャンバー試験時の燃焼生成ガスに関する FTIR 測定結果に係る考察 サンドイッチパネル芯材を試験体として	②吉岡英樹(国総研), 野口貴文(東大),早川 哲哉(TSV),川端邦幸 (日軽金),吉田公一 (横浜国大),長谷善博 (三菱ケミカル),藤本 郷史(宇都宮大),成瀬 友宏(国総研),林吉 彦,趙玄素	令和元年度日本 建築学会大会学 術講演概要集	日本建築学会	防火、247- 248	R1 年 8 月
水害リスクに対応した 建築・土地利用の規 制・誘導手法の実態と 課題	◎木内望	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会		R1 年 9 月
スカイテラスにおける 緑化の熱環境及び心理 面に与える影響	◎熊倉永子, 岩永亮輔 (首都大学東京), 須永 修通(首都大学東京)	日本建築学会 (北陸)学術講 演梗概集,環境工 学 I	日本建築学会	737-734	R1 年 9 月
スギ材の燃え止まり性 状に関する基礎的研究 加熱強度を経時的に変 化させた放射加熱実験	<ul><li>◎青木一真(理科大),</li><li>小檜山寛人(理科大),</li><li>野秋政希,大宮喜文(理科大)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火、 pp. 191-192	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
スプリンクラー設備に よる実在可燃物の燃焼 抑制および延焼抑制に 関する研究 その1 寝室・病室等の可燃物 を対象とした実験	◎黒田健斗(理科大), 大宮喜文(理科大),青 木慧(理科大),野秋政 希,山口純一(大林組)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火、pp. 129-130	R1 年 9 月
スプリンクラー設備に よる実在可燃物の燃焼 抑制および延焼抑制に 関する研究 その2 事務所等の着火物を対 象とした実験	②野秋政希,大宮喜文 (理科大),黒田健斗 (理科大),青木慧(理 科大),山口純一(大林 組)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火、 pp. 131-132	R1 年 9 月
スプリンクラー設備に よる実在可燃物の燃焼 抑制および延焼抑制に 関する研究 その3 物販店舗の着火物を対 象とした実験	◎青木慧(理科大),大 宮喜文(理科大),黒田 健斗(理科大),野秋政 希,山口純一(大林組)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火、 pp. 133-134	R1 年 9 月
スラブ付き鉄骨柱梁接 合部の繰り返し載荷実 験 -その 3 合成梁面 内解析方法-	◎小高弘慎(東工大), 三木徳人(国総研),吉 敷祥一(東工大),岩田 善裕,山田哲(東工 大),長谷川隆,焦瑜 (東京都市大)	日本建築学会関 東支部研究報告 集	日本建築学会		R2 年 3 月
スラブ付き鉄骨柱梁接合部の繰り返し載荷実験 -その 4 スラブが塑性変形性能へ与える影響の塑性中立軸位置による評価-	◎小高弘慎(東工大), 三木徳人(国総研),吉 敷祥一(東工大),岩田 善裕,山田哲(東工 大),長谷川隆,焦瑜 (東京都市大)	日本建築学会関 東支部研究報告 集	日本建築学会		R2 年 3 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
総合的な防煙性能評価 に関する実験的研究 その1 漏煙対策を考 慮した煙層温度抑制効 果の確認	◎徳納雄介(理科大), 菅原佑(理科大),野秋 政希,山口純一(大林 組),大宮喜文(理科 大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火、 pp. 327-328	R1 年 9 月
総合的な防煙性能評価 に関する実験的研究 その2 漏煙熱量およ び散水を考慮した実効 熱伝達率の算出	◎菅原佑(理科大),徳 納雄介(理科大),野秋 政希,山口純一(大林 組),大宮喜文(理科 大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火、 pp. 329-330	R1 年 9 月
大スパン屋根の耐風安 全性に関する一考察	◎髙舘祐貴	国土技術研究会	国土交通省	p. 49-54	R1 年 11 月
高日射反射塗料の性能 に関する研究 その 10 耐候性試験後の日 射反射率について	<ul><li>◎田村昌隆(ロックペイント),本橋健司(芝浦工業大),古賀純子(芝浦工業大),宮内博之,清水亮作(日本塗料検査協会)</li></ul>	2019年日本建築 仕上学会大会学 術講演会	日本建築仕上 学会	pp. 141-144	R1 年 10 月
ディープラーニングに よる RC 柱の損傷度判 定に関する基礎的検討	<ul><li>◎森田高市,坂下雅信</li><li>(国総研)</li></ul>	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	構造、p. 319 -320	R1 年 9 月
デシカント搭載全般換 気システムに関する研究(第五報)冬期温熱 環境及び有効換気量率 評価	◎森本晋平(東プレ), 澤地孝男, 桑沢保夫(国 土技術政策総合研究 所), 西澤繁毅, 吉本 周平(東プレ), 長池禎 (東プレ)	空気調和・衛生 工学会大会学術 講演論文集	空気調和・衛 生工学会	pp. 189-192	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
デジタル画像相関法を 用いた建築物の損傷検 知システムの実用可能 性に関する基礎実験	<ul><li>◎三島直生,宮内博之, 向井智久</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	情報システム 技術、 pp. 181-182	R1 年 9 月
鉄部建築工事における 高耐久水系塗料仕様検 証 その1 土木重防 食分野での現状と建築 分野での実験計画	<ul><li>◎田村昌隆(ロックペイント),本橋健司(芝浦工業大),古賀純子(芝浦工業大),宮内博之,安達順之(日本塗料工業会),高栄正樹(日本ペイント)</li></ul>	2019年日本建築 仕上学会大会学 術講演会	日本建築仕上 学会	pp. 161-164	R1 年 10 月
ドローンを用いた中層 集合住宅の外壁点検手 法に関する研究	<ul><li>◎亀山将(東京理科 大),西尾悠平(東京理 科大),眞方山美穂,宮 内博之,兼松学(東京理 科大)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 695-696	R1 年 9 月
ネパール・カトマンズ 盆地トリブバン国際空 港近傍での広帯域微動 アレイ 探査	<ul> <li>◎横井俊明,林田拓</li> <li>己,バッタライムクン</li> <li>ダ,ポカレルタラ,シ</li> <li>ュレスタスレッシュ,ティム</li> <li>シナチンタン,バッタライシュニタ,ネパリディネッシュ</li> </ul>	日本地球惑星科 学連合 2019 年大 会	日本地球惑星 科学連合	SSS13-P33	R1 年 5 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
ネパール・カトマンズ 盆地トリブバン国際空 港近傍での広帯域微動 アレイ探査	横井俊明、林田拓己、 Mukunda Bhattarai (ネパール産業商務省鉱山地質局), Tara Pokharel (ネパール産業商務省鉱山地質局), Suresh Shrestha (ネパール産業商務省鉱山地質局), Chintan Timsina (ネパール産業商務省鉱山地質局), Sunita Bhatarrai (ネパール産業商務省鉱山地質局), Dinesh Nepal (ネパール産業商務省鉱山地質局) i	日本地球惑星科学連合 2019 年大会	日本地球科学 惑星連合	SSS13-P33	R1 年 5 月
ボード仕様を主な変数とした軽量鉄骨下地乾式間仕切壁の面外載荷実験	<ul><li>◎櫻田頌吾(東工大),</li><li>吉敷祥一(東工大), 巽</li><li>信彦(東工大),新田亙(チョダウーテ),宮田英憲(チョダウーテ),</li><li>岩田善裕</li></ul>	日本建築学会関 東支部研究報告 集	日本建築学会		R2 年 3 月
マルチリターン LiDAR で計測された三次元点 群の計測精度に関する 研究	◎聶嘉盈, 硴崎賢一, 荒木俊輔,向井智久	電気・情報関係 学会九州支部第 72回連合大会	電気・情報関 係学会		R1 年 9 月
メンブレン防火被覆型 木質耐火構造の加熱実 験 第9報 耐火部材 の準耐火性能2	◎成瀬友宏(国総研), 鈴 木淳一(国総研), 野秋政 希	日本火災学会研 究発表会概要集	日本火災学会	pp. 300-301	R1 年 5 月
モデリングソフトウェ アによる建物被害検出 結果の比較検証	◎阪田知彦	地理情報システ ム学会研究発表 大会論文集 (CD- ROM)	地理情報システム学会	vol. 28 D-2-4.	R1 年 10 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
ラインガイド式による 無人航空機を活用した 構造物点検の検証実験 結果の報告	②井戸田和也(西武建設), 二村憲太郎(西武建建設), 川前勝三郎(西武建設), 県城友花(西武建設), 栗城友花(西武建設), 槌本敬大, 宮内博之,長谷川忠大(芝浦工業大学), 坂口晴一(日本ツーバイフォー建築協会)	土木学会 全国大会 第74回年次学術講演会	土木学会	VI-1092	R1 年 9 月
リサイクル骨材を使用 した建築用コンクリー トブロックの調合と基 本性能に関する基礎的 実験 わが国における BIM オブジェクト標準の普 及に関する研究 その 4 日本特有の建築系オ ブジェクトにおける属 性項目標準の検討	<ul><li>◎ 木村 兼 (エーアンド エー) , 髙橋 暁, 武藤 正樹, 志手 一哉 (芝浦 エ大) , 寺本英治 (建築 保全センター)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集  日本建築学会大会梗概集(北陸)	日本建築学会日本建築学会	2019 年度大 会(北陸)・ pp. 575-576 建築社会シス テム pp. 103- 104	R1 年 9 月
わが国における BIM オブジェクト標準の普及に関する研究 その3 基本的な建築系オブジェクトにおける属性項目標準の検討	<ul><li>◎髙橋 暁, 武藤 正樹,</li><li>木村 兼 (エーアンドエー), 志手 一哉 (芝浦工大), 寺本英治 (建築保全センター)</li></ul>	日本建築学会大会梗概集(北陸)	日本建築学会	建築社会シス テム pp. 101- 102	R1 年 7 月
異なる構造特性を有す る構造を混用した構造 の構造特性係数の評価	槌本敬大,三宅辰哉	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	C-1、 493- 494	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
引きボルト式集成材ラーメン構造の耐震設計 法に関する研究 その 1 柱梁接合部に関す る一定軸力を考慮した 降伏耐力・終局耐力の 推定法の提案	◎秋山信彦, 岡本滋 史,槌本敬大	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1、179- 180	R1 年 9 月
引きボルト式集成材ラ ーメン構造の耐震設計 法に関する研究 その 2 柱梁接合部のめり 込み挙動の実験検証	岡本滋史, 秋山信彦, 槌 本敬大	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, 181- 183	R1 年 9 月
英国の開発審査手続き における洪水リスクの 扱いに関する事例調査	◎木内望	都市計画報告集	日本都市計画学会	18 号、 pp. 98-105	R1 年 5 月
塩分を含んだコンクリート中の鉄筋腐食に及ばす亜硝酸塩の影響に関する基礎的検討	<ul><li>◎松沢晃一, 宮内博</li><li>之, 鹿毛忠継, 棚野博</li><li>之, 南部禎士, 田中篤</li><li>(田島ルーフィング),</li><li>須藤裕司(日産化学),</li><li>井上真澄(北見工業大学)</li></ul>	日本建築仕上学 会大会学術講演 会研究発表論文 集	日本建築仕上 学会	pp. 77-80	R1 年 10 月
応急仮設住宅における 居住性能に関する研究	◎臼倉拓人(田島ルーフィング),宮内博之	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 1021-1022	R1 年 9 月
応力調整機構を設けた 鉄筋コンクリート造壁 付き十字形部分架構の 実験的研究	◎渡邊秀和,向井智久, 毎田悠承	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術講 演梗概集	日本建築学会	593-594	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
屋外暴露試験によるコンクリート内部の水分 状態に及ぼす仕上塗材 の影響	<ul><li>◎中田清史, 松沢晃</li><li>一, 宮内博之, 鹿毛忠継, 棚野博之, 南部禎士, 田村昌隆(ロックペイント), 越中谷光太郎(日本建築仕上材工業会)</li></ul>	日本建築仕上学会大会学術講演会研究発表論文集	日本建築仕上学会	pp. 81-84	R1 年 10 月
可燃性災害廃棄物の焼 却灰を用いたリサイク ルセメントに関する研 究	<ul><li>◎小川秀夫,棚野博之,</li><li>三島直生</li></ul>	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	2019 年度大 会(北陸)・ pp. 573-574	R1 年 9 月
火災報告データを用い た 1vLiNGAM による木 造建築物火災の構造モ デリング	②大橋辰平(理科大), 安井清一(理科大),野 秋政希,大宮喜文(理科 大)	安全工学シンポ ジウム 2019	日本学術会議		R1 年 7 月
過渡 SEA(TSEA)や、 FEM を用いた床衝撃音 予測の検討	◎平川 侑,Carl Hopkins (University of Liverpool)	建築音響研究会	日本音響学会	AA2019-17	R1 年 5 月
改修条件による仕上塗 材改修後の性能への影響に関する研究 (その2)改修設計および 改修後の初期性能の確認	<ul> <li>◎古賀純子(芝浦工業大),田村昌隆(ロックペイント),井上照郷(日本建築仕上材工業会),越中谷光太郎(エスケー化研),根本かおり,小寺努(エスケー化研),宮内博之</li> </ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 1293-1294	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
改修条件による仕上塗 材改修後の性能への影響に関する研究 その 1 研究の概要および 既存下地の劣化状況	◎田村昌隆(ロックペイント),井上照郷(日本建築仕上材工業会),越中谷光太郎(エスケー化研),土屋直子,小寺努(エスケー化研),宮内博之,古賀純子(芝浦工業大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 1291-1292	R1 年 9 月
外装タイル張り用有機 系接着剤と下地調整塗 材 CM-2 の接着適合性 に関する研究 その1 試験体および試験方法	<ul><li>◎守屋善裕(日本化成),本橋健司(芝浦工業大大),宮内博之,山田久貴(タイルメント)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 1379-1380	R1 年 9 月
外装タイル張り用有機 系接着剤と下地調整塗 材 CM-2 の接着適合性 に関する研究 その 2 接着強さ試験結果の考 察	<ul><li>◎山田久貴(タイルメント),本橋健司(芝浦工業大大),宮内博之,守屋善裕(日本化成)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 1381-1382	R1 年 9 月
各種リサイクル資材等 を使用した PC 杭用コ ンクリートの調合と基 本性能に関する基礎的 実験	◎八田宏志,木谷好伸, 平尾一樹,棚野博之,三 島直生	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	2019 年度大 会(北陸)・ pp. 577-578	R1 年 9 月
既存の長屋型木造建築 に施工可能な小屋裏界 壁の開発 その3研 究背景・目的、実験概 要	②大内渉(吉野石膏), 阿南朱音(早大),長谷 見雄二(早大),松山賢 (理科大),鍵屋浩司	2019 年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火、 169- 170	R1 年 9 月
既存の長屋型木造建築 に施工可能な小屋裏界 壁の開発 その4 実 験結果及び考察	◎阿南朱音(早大),大 内渉(吉野石膏),長谷 見雄二(早大),松山賢 (理科大),鍵屋浩司	2019 年度日本建 築学会大会学術 講演概要集	日本建築学会	防火、 171- 172	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
既存鉄筋コンクリート 造建築物における中性 化と鉄筋腐食の関係に 関する研究	◎関英晶(東京理科大学),中田清史,西尾悠平(東京理科大学),今本啓一(東京理科大学),今本啓一(東京理科大学),濱崎仁(芝浦工業大学),野口貴文(東京大学),兼松学(東京理科大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 783-784	R1 年 9 月
機能回復性能の観点からの RC 袖壁付き柱部 材の損傷度評価	<ul><li>◎内田怜汰,衣笠秀行,</li><li>向井智久,松田頼征</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 499–500	R1 年 9 月
逆対称加力における UFC パネル補強した RC 造袖壁付き柱の骨格曲 線評価	②久保佳祐,向井智久, 渡邉秀和,石岡拓,前川 利雄,内田崇彦,堀伸 輔,松浦恒久,金川基, 谷昌典	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 23-24	R1 年 9 月
強震記録に基づく枠組 壁工法6階建て実大実 験棟における地盤と建 物の相互作用効果の検 討	◎鹿嶋俊英, 中川博人	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 713-714	R1 年 9 月
躯体改造後の既存壁式 鉄筋コンクリート造建 物の構造性能評価 そ の3 耐力壁・壁梁お よびせん断要素実験の 概要	◎毎田悠承,日高悠樹, 高橋良輔,伊藤成胤,向 井智久,南部禎士,有木 克良,冨岡裕史,高光宏 明,岡部喜裕	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 159-160	R1 年 9 月
躯体改造後の既存壁式 鉄筋コンクリート造建 物の構造性能評価 そ の4 耐力壁実験結果	◎伊藤成胤,每田悠承, 向井智久,日高悠樹,高 橋良輔,南部禎士,田沼 毅彦,岡部喜裕,北堀隆 司,衣笠秀行	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 161-162	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
躯体改造後の既存壁式 鉄筋コンクリート造建 物の構造性能評価 そ の5 耐力壁に対して 高解像度写真を用いた ひび割れ幅評価	②工藤陸(東京理科 大),向井智久,伊藤成 胤(東京理科大),高橋 良輔(東京理科大),日 高悠樹(東京理科大), 毎田悠承,宮内博之,衣 笠秀行(東京理科大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV 、pp. 163-164	R1 年 9 月
躯体改造後の既存壁式 鉄筋コンクリート造建 物の構造性能評価 そ の6 壁梁およびせん 断要素実験結果	◎高橋良輔,毎田悠承, 向井智久,日高悠樹,伊藤成胤,南部禎士,有木克良,岡部喜裕,高光宏明,衣笠秀行	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 165-166	R1 年 9 月
熊本地震で被災した 11 階建て SRC 造共同 住宅を対象とした検討 その7:C-1 建物の最 大応答変位に対する再 分析	◎利根川洸一,向井智 久,衣笠秀行,田沼毅彦	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 175–176	R1 年 9 月
熊本地震で被災した新 耐震基準で設計された RC 造ピロティ柱を模 した 1/2 縮尺柱の載荷 実験 (その1:実験 概要)	◎藤原光太,隈部敦史, 谷昌典,西山峰広,向井 智久,渡邊秀和	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 537-538	R1 年 9 月
熊本地震で被災した新 耐震基準で設計された RC 造ピロティ柱を模 した 1/2 縮尺柱の載荷 実験 (その 2:実験 結果)	◎隈部敦史,藤原光太, 谷昌典,西山峰広,向井 智久,渡邊秀和	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 539-540	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
繰り返しムーブメント 発生時のシーリング材 の荷重変化と損傷の関 係	<ul><li>◎石原沙織(千葉工業大),宮内博之,伊藤彰彦(オート化学工業),田中享二(東京工業大)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 1031-1032	R1 年 9 月
繰り返し地震動を受け る木造耐力壁構造の性 能劣化挙動	<ul><li>◎山崎義弘, 神田健吾</li><li>(元東工大), 坂田弘安</li><li>(東工大)</li></ul>	日本地震工学会 第 14 回年次大会 梗概集	日本地震工学会	CD-ROM	R1 年 9 月
建設資機材リース会社 および販売会社のBIM 活用状況に関する調査	②染谷俊介(竹中工務 店),曾根巨充(前田建 設工業),吉田知洋(鹿 島建設),志手一哉(芝 浦工大),高橋暁,寺本 英治(建築保全センタ 一),三瓶亮(東急建 設),中村裕介(奥村 組),	日本建築学会大会梗概集(北陸)	日本建築学会	建築社会シス テム pp. 105- 106	R1 年 7 月
建築構造物に対する津波波圧評価	◎奥田泰雄	日本地震工学 会・大会-2019 横断セッション C「各種構造物の 津波荷重の評価 技術と体系化- 『津波荷重のこ ころえ』の確立 を目指して-」	日本地震工学会		R1 年 9 月
建築部材部品の検査に おける3次元モデルと 点群データの比較照合 に関する研究	◎髙林弘樹	日本建築学会大会(北陸)学術講演梗概集 2019	日本建築学会	情報システム 技術 pp. 137-138	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
建築物の技術基準への 適合確認における電子 申請等の技術に関する 研究 その9 建築確認審査 に対応した BIM 建築設 計作図標準の検討	◎武藤正樹	日本建築学会大会梗概集(北陸)	日本建築学会	情報システム 技術 PP17-18	R1 年 7 月
建築物の地震時応答変 位観測手法に関する基 礎研究	<ul><li>◎向井智久,每田悠承,</li><li>田嶋一之,鹿嶋俊英,南</li><li>部禎士</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 1077–1078	R1 年 9 月
建物の二時期の三次元 点群の変位分析による 損傷部位の検出手法に 関する研究	◎張君沛, 硴崎賢一, 荒木俊輔,向井智久	電気・情報関係 学会九州支部第 72回連合大会	電気・情報関 係学会		R1 年 9 月
減振機能を有する鉄筋 コンクリート梁の構造 性能評価に関する基礎 的研究 その1 実験 概要とひび割れ性状	◎伊藤美瑛,大塚悠里, 前島克朗,冨田祐介,平 石久廣	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	pp. 467-468	R1 年 9 月
減振機能を有する鉄筋コンクリート梁の構造性能評価に関する基礎的研究 その2 履歴性状,降伏変形角,等価減衰定数	◎大塚悠里,伊藤美瑛, 前島克朗,冨田祐介,平 石久廣	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	pp. 469–470	R1 年 9 月
減振部材を用いた鉄筋 コンクリート造建物の 応答性状に関する研究	◎山田裕之,大塚悠里, 平石久廣	日本建築学会大 会学術講演梗概 集(北陸)	日本建築学会	pp. 661-662	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
公開波及び異なる位相 に基づく長周期地震動 に対する免震構造物の 応答	②井上波彦, 田中京介 (構造計画研究所), 梁川幸盛(構造計画研究 所), 庄司正弘(構造 計画研究所	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	21030	R1 年 9 月
公共賃貸住宅に係る BIM(Building Information Modeling)検証調査	<ul><li>⑤片山耕治,長谷川洋,藤本秀一(以上,国土技術政策総合研究所),高</li><li>橋時,武藤正樹)</li></ul>	日本建築学会大会梗概集(北陸)	日本建築学会	建築社会シス テム pp. 119- 120	R1 年 7 月
高圧噴射撹拌式の地盤 改良による既存杭の補 修・補強に関する研究 (その1)補修・補強 方法と実験の概要	◎島村淳(ケミカルグラウト), 久世直哉(ベターリビング), 鎌田敏幸(ケミカルグラウト), 楠浩一(東京大学地震研究所), 井上波彦, 柏尚稔(国土技術政策総合研究所), 二木幹夫(ベターリビング)	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	20322	R1 年 9 月
高圧噴射撹拌式の地盤 改良による既存杭の補 修・補強に関する研究 (その2)地盤・施工 条件と改良体品質	◎鎌田敏幸(ケミカルグラウト), 久世直哉 (ベターリビング), 島村淳(ケミカルグラウト), 楠浩一(東京大学地震研究所), 井上波彦, 柏尚稔(国土技術政策総合研究所), 二木幹夫(ベターリビング)	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	20323	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
高圧噴射撹拌式の地盤 改良による既存杭の補 修・補強に関する研究 (その3) 水平載荷試 験結果	◎久世直哉 (ベターリビング) , 島村淳 (ケミカルグラウト) , 鎌田敏幸 (ケミカルグラウト) , 楠浩一 (東京大学地震研究所) , 井上波彦 , 柏尚稔 (国土技術政策総合研究所) , 二木幹夫 (ベターリビング)	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	20324	R1 年 9 月
高意匠建材(窯業系サイディング)改修用塗料に関する研究 その5光触媒系サイディングボードの改修仕様の検討	<ul><li>◎内田圭祐(芝浦工業 大),田村昌隆(ロックペイント),古賀純子 (芝浦工業大),濱崎仁 (芝浦工業大),宮内博 之,榎本孝之(ケイミュー),本橋健司(芝浦工 業大)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 1301-1302	R1 年 9 月
高意匠建材(窯業系サイディング)改修用塗料に関する研究開発 その6 化学分析による環境配慮型クリヤー 塗料の劣化要因の検討	◎内田圭祐(芝浦工業 大),田村昌隆(ロック ペイント),榎本孝之 (ケイミュー),對馬政 宗(芝浦工業大),宮内 博之,濱崎仁(芝浦工業 大),古賀純子(芝浦工 業大),本橋健司(芝浦 工業大)	2019年日本建築 仕上学会大会学 術講演会	日本建築仕上学会	pp. 89-92	R1 年 10 月
高温加熱を被った鉄筋 等の付着特性 その3 異なる接着剤を用いた 場合の試験結果	◎向井智久,南部禎士, 毎田悠承,鈴木淳一,松 沢晃一,伊藤成胤	日本建築学会北 海道支部 研究 報告集 No. 92	日本建築学会北海道支部	pp. 69-74	R1 年 6 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
高温加熱を被った鉄筋 等の付着特性 その3 異なる接着剤を用いた 場合の試験結果	②向井智久, 南部禎 士, 鈴木淳一, (国土 技術政策総合研究所) 松沢晃一, 毎田悠承 (国土技術政策総合研究 所), 伊藤成胤(東京 理科大学)	日本建築学会北 海道支部研究報 告集		pp. 69-74	R1 年 6 月
高温加熱を被った鉄筋 等の付着特性その3接 着剤の種類を変えた場 合の試験結果	◎向井智久,南部禎士, 毎田悠承(国総研),鈴木 淳一(国総研),松沢晃 一,伊藤成胤(東京理科 大学)	日本建築学会北 海道支部研究報 告集	日本建築学会 北海道支部	92 巻・69-74	R1 年 6 月
高層 CLT 建築物のた めの高耐力接合部の開 発についてその 1 高 層 CLT 架構の構成お よび検討	櫻井郁子,松本和行, 三宅辰哉,安曇良治,村 上雅英,槌本敬大	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, 337- 338	R1 年 9 月
高層 CLT 建築物のた めの高耐力接合部の開 発について その 2 高耐力接合部 の引張試験	<ul><li>◎松本和行(日本システム設計),三宅辰哉, 櫻井郁子,安曇良治, 村上雅英,槌本敬大</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1、339- 340	R1 年 9 月
高層建築物を想定し鉛 直荷重の影響を考慮し た高耐力木質接着パネ ル耐力壁の水平加力実 験	三津橋歩,梶川久光, 小川春彦,今宮康平,大 村真史,槌本敬大	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	C-1, 351- 352	R1 年 9 月
高度な避難安全確保の ためのセンサやロボッ ト技術の活用可能性	◎鍵屋浩司,山海敏弘 (国総研)	2019 年度日本建 築学会大会学術 講演概要集	日本建築学会	防火、 369- 370	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
高密配筋された袖壁を 有する実大および縮小 RC 袖壁付き柱試験体 の構造性能に関する実 験的研究 その5: Multi-spring を用い た非線形解析の結果と 鉄筋破断に関する検討	<ul><li>◎一宮弘昂,小嶌遼平, 谷昌典,西山峰広,向井</li><li>智久,坂下雅信</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 497-498	R1 年 9 月
高密配筋された袖壁を 有する実大および縮小 RC 袖壁付き柱試験体 の構造性能に関する実 験的研究 その4: Multi-springを用い た非線形解析の概要	◎小嶌遼平,一宮弘昂, 谷昌典,西山峰広,向井 智久,坂下雅信	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 495-496	R1 年 9 月
災害廃棄物等を活用し たリサイクル骨材の製 造方法とその基本物性 の検討 その1 既存 技術情報調査	◎増尾孝義,谷啓一,野 知之,棚野博之,三島直 生,松沢晃一	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	2019 年度大 会(北陸)・ pp. 579-580	R1 年 9 月
災害廃棄物等を活用し たリサイクル骨材の製 造方法とその基本物性 の検討 その2 リサ イクル骨材の基本物性 調査	◎柴谷啓一,尾孝義,野知之,棚野博之,三島直生,松沢晃一	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	2019 年度大 会(北陸)・ pp. 581-582	R1 年 9 月
災害廃棄物等を活用し たリサイクル骨材の製 造方法と基本物性の検 討 その3 リサイク ル骨材を用いたコンク リートの基本物性	◎細野知之,柴谷啓一, 増尾孝義,棚野博之,三 島直生,松沢晃一	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	2019 年度大 会(北陸)・ pp. 583-584	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
三次元点群と深層学習 を用いた鉄筋コンクリ ート造建築物の損傷検 出	<ul><li>◎北山耕平, 硴崎賢</li><li>一, 荒木俊輔, 向井智久</li></ul>	電気・情報関係 学会九州支部第 72回連合大会	電気・情報関 係学会		R1 年 9 月
三次元点群を用いたコンクリートの表面性状 分析手法による被災し た建物の損傷分析	<ul><li>◎三島直也, 硴崎賢</li><li>一, 荒木俊輔, 向井智久</li></ul>	電気・情報関係 学会九州支部第 72回連合大会	電気・情報関 係学会		R1 年 9 月
三次元点群を用いたコンクリート壁面の表面 性状分析手法	◎入谷大地, 硴崎賢 一, 荒木俊輔, 向井智久	電気・情報関係 学会九州支部第 72 回連合大会	電気・情報関 係学会		R1 年 9 月
市街地火災が幹線道路 の通行可能性に与える 影響に関する基礎的検 討 (その2)道路空 間上における温度及び 熱流束の計測	◎竹谷修一(国総研), 岩見達也	日本建築学会 2018 年度大会 (北陸)学術講演 梗概集	日本建築学会	防火、 pp. 393-394	R1 年 9 月
実大 10 階建て鉄筋コンクリート造建物を用いた E-ディフェンス実験 (2018 年度)その1 実験概要	◎梶原浩一,姜在道,福 山國夫,佐藤栄児,井上 貴仁,壁谷澤寿海,塩原 等,長江拓也,壁谷澤寿 一,福山洋,向井智久, 土佐内優介	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 605-606	R1 年 9 月
実大 10 階建て鉄筋コンクリート造建物を用いた E-ディフェンス実験 (2018 年度)その 2 試験体設計	◎福山國夫,姜在道,梶 原浩一,佐藤栄児,井上 貴仁,壁谷澤寿海,塩原 等,長江拓也,壁谷澤寿 一,福山洋,向井智久, 土佐内優介	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 607-608	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
実大 10 階建て鉄筋コンクリート造建物を用いた E-ディフェンス実験 (2018 年度) その 3 実験結果	◎姜在道,梶原浩一,福 山國夫,佐藤栄児,井上 貴仁,壁谷澤寿海,塩原 等,長江拓也,壁谷澤寿 一,福山洋,向井智久, 土佐内優介	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 609-610	R1 年 9 月
実大煙流動実験による 防煙垂れ壁の効果に関 する研究 (OS)	<ul><li>◎出口嘉一,岸上昌史</li><li>(大林組),山口純一</li><li>(大林組)</li></ul>	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	pp. 289-292	R1 年 9 月
実大模煙流動実験による機械排煙作動時における煙層高さと煙層温度に関する実験	②出口嘉一, 鍵屋浩司, 岸上昌史(大林組), 山口純一(大林組), 古川 奈緒子(理科大), 韓美 紀(理科大), 山崎慧 (理科大), 大宮喜文 (理科大)	平成 31 年度日本 火災学会研究発 表会	日本火災学会	pp. 62-63	R1 年 5 月
実大模型を用いた排煙 作動時の2室の煙流動 実験 その1排煙口 および給気口の設置室 の違いが煙性状に与え る影響	◎山崎慧(理科大),岸 上昌史(大林組),山口 純一(大林組),出口嘉 一,鍵屋浩司,大宮喜文 (理科大)	平成 31 年度日本 火災学会研究発 表会	日本火災学会	pp. 64-65	R1 年 5 月
実大模型を用いた排煙 作動時の2室の煙流動 実験 その2 開口幅 が隣接室への漏煙性状 に与える影響	◎岸上昌史(大林組), 山口純一(大林組),山 崎慧(理科大),出口嘉 一,鍵屋浩司,大宮喜文 (理科大)	平成 32 年度日本 火災学会研究発 表会	日本火災学会	pp. 66-67	R1 年 6 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
就寝時火災を想定した 木造3階建て旅館に適 用可能な簡易遮煙設備 の開発	②吉沼優花(早大),阿南朱音(早大),鯨井亜 紗(早大),鈴木健太郎 (早大),長谷見雄二 (早大),鍵屋浩司,出 口嘉一	研究報告集 I	日本建築学会 関東支部		R2 年 3 月
住宅の熱容量が暖冷房 負荷に及ぼす影響の検 討	◎西澤繁毅, 三浦尚志	日本建築学会大 会学術講演梗概 集 D2	日本建築学会	pp. 361-362	R1 年 9 月
縮小模型による木造家 屋火災の再現に関する 基礎的研究	◎岩見達也	日本建築学会 2018 年度大会 (北陸)学術講演 梗概集	日本建築学会	防火、 pp. 401-402	R1 年 9 月
小規模建築物を対象と した,地盤の変形性能 を推定するための試み 含水比測定	<ul><li>◎渡辺佳勝(トラバース), 二川和貴(積水化学工業), 川崎淳志(ミサワホーム), 深井公(積水ハウス), 菅 将憲(大和ハウス工業), 平出務</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I、pp. 679-680	R1 年 9 月
蒸暑地域における住宅 の高湿問題に関する研 究 RC 住宅の温湿度 環境の調査と住宅モデ ルの熱解析	<ul><li>◎孫雪莱(京都大学),</li><li>小椋大輔(京都大学),</li><li>松田まりこ(蒸暑地域住まいの研究会),三浦尚志</li></ul>	日本建築学会 (北陸)学術講 演梗概集,	日本建築学会	pp. 7-8	R1 年 9 月
新耐震基準で設計され たピロティ形式のRC 造建物の地震被害分析 に関する解析的検討	◎若松諒,向井智久,衣 笠秀行,松田頼征	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 243-244	R1 年 9 月
水和生成物の炭酸化が セメント硬化体の空隙 率に与える影響	<ul><li>◎中田清史,野口貴文</li><li>(東京大学)</li></ul>	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	材料施工、pp. 739-740	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究その23試験体スラブの長期試験(載荷開始後24か月目から31か月目までの測定結果)	<ul><li>◎佐藤恵(中日本ハイウェイコンサルタント),</li><li>香取慶一(東洋大学),向井智久,南部禎士,佐藤勇都(山田建設)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	345-346 頁	R1 年 9 月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究その24試験体スラブの長期試験および長期たわみの評価に関する考察	◎香取慶一(東洋大学), 佐藤恵(中日本ハイウェ イコンサルタント),向 井智久,南部禎士,佐藤 勇都(山田建設)	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	347-348 頁	R1 年 9 月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究その25 異形鉄筋の曲げ試験せん断から同定したアンカー筋・定着筋の負担せん断力	◎佐藤勇都(山田建設), 佐藤恵(中日本ハイウェ イコンサルタント),香 取慶一(東洋大学),向井 智久,南部禎士	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	349-350 頁	R1 年 9 月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究その23 試験体スラブの長期試験(載荷開始後24か月目から31か月目までの測定結果)	◎佐藤恵,香取慶一,向 井智久,南部禎士,佐藤 勇都	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 345-346	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究その24試験体スラブの長期試験および長期たわみの評価に関する考察	<ul><li>◎香取慶一, 佐藤恵, 向</li><li>井智久, 南部禎士, 佐藤</li><li>勇都</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 347-348	R1 年 9 月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究その25 異形鉄筋の曲げ試験せん断から同定したアンカー筋・定着筋の負担せん断力	<ul><li>◎佐藤勇都,佐藤惠,香</li><li>取慶一,向井智久,南部</li><li>禎士</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 349-350	R1 年 9 月
増粘剤含有高性能 AE 減水剤の品質基準に関 する検討	◎小泉信一(BASF),平 野修也(フローリック),鹿毛忠継,寺西浩司(名城大),神代泰道(大林組み),玉石竜介(花王)	大会学術講演梗 概集(北陸)	日本建築学会	pp. 12-13	R1 年 9 月
耐力向上と損傷抑制を 目的とした壁縦筋を定 着しない袖壁付柱部材 の開発研究 (その 4) 壁縦筋の定着の有 無を変数とした袖壁付 柱の静的載荷実験(損 傷状況の比較)	<ul><li>◎百家祐生,張政,尹ロク現,真田靖士,楠浩一,日比野陽,向井智久</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 503-504	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
耐力向上と損傷抑制を 目的とした壁縦筋を定 着しない袖壁付柱部材 の開発研究 その3 壁縦筋の定着の有無を 変数とした袖壁付柱の 静的載荷実験 実験計 画と構造性能	②張政,百家祐生,尹ロク現,真田靖士,楠浩 一,日比野陽,向井智久	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 501-502	R1 年 9 月
大地震後の継続使用性 を確保するためのコン クリート系杭基礎構造 システムの構造性能評 価に関する研究 その 26 既製杭を用いたト 形部分架構実験におけ る杭頭曲げモーメント 一杭頭回転角関係と応 力状態	<ul><li>◎千濱彬比古,向井智久,渡邊秀和,土佐內優介,宮本和徹,平尾一樹,福田健,小原拓</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 215-216	R1 年 9 月
大地震後の継続使用性 を確保するためのコン クリート系杭基礎構造 システムの構造性能評 価に関する研究 その 27 既製杭を用いたト 形部分架構実験におけ る曲げモーメント耐力 及び主筋降伏時杭頭回 転角の予測	◎植村一貴,千濱彬比古,向井智久,平出務,小林勝巳,今井康幸,平尾一樹,金子治,河野進	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 217-218	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
大地震後の継続使用性	◎郡司大裕,向井智久,	日本建築学会	日本建築学会	pp. 219-220	R1 年 9 月
を確保するためのコン	毎田悠承, 小林勝已, 田	2019 年度大会			
クリート系杭基礎構造	中昌史,後庵満丸,福田	(北陸) 学術			
システムの構造性能評	健,岸田慎司	講演梗概集			
価に関する研究 その					
28 既製杭を用いたト					
形部分架構パイルキャ					
ップの破壊性状の検討					
大地震後の継続使用性	◎岸田慎司 ,向井智	日本建築学会	日本建築学会	pp. 221-222	R1 年 9 月
を確保するためのコン	久,渡邊秀和,小林勝	2019 年度大会			
クリート系杭基礎構造	己, 堀川剛, 木谷好伸,	(北陸) 学術			
システムの構造性能評	金子治	講演梗概集			
価に関する研究 その					
29 既製杭を用いたト					
形部分架構におけるパ					
イルキャップのトラ					
ス・アーチ機構による					
検討					
大地震後の継続使用性	◎古川佳純, 向井智久,	日本建築学会	日本建築学会	pp. 223-224	R1 年 9 月
を確保するためのコン	平出務,小林勝己,荻田	2019 年度大会			
クリート系杭基礎構造	成也,浅井陽一,福田	(北陸) 学術			
システムの構造性能評	健, 岸田慎司	講演梗概集			
価に関する研究 その					
30 パイルキャップ内					
帯筋量および杭頭接合					
面補強に関する実験概					
要					

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
大地震後の継続使用性 を確保するためのコン クリート系杭基礎構造 システムの構造性能評 価に関する研究 その 31 パイルキャップ内 帯筋量および杭頭接合 面補強に関する実験結 果	◎阿部航,向井智久,每 田悠承,小林勝己,森島 洋一,浅井陽一,金子 治,岸田慎司	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 225–226	R1 年 9 月
単室の実大排煙実験 その1 実験概要、実 験結果	◎韓美紀(理科大),大 宮喜文(理科大),岸上 昌史(大林組),山口純 一(大林組),山崎慧 (理科大),出口嘉一, 鍵屋浩司	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	pp. 293-294	R1 年 11 月
単室の実大排煙実験 その2 排煙効率と火 災プルームの巻き込み 性状	◎山崎慧(理科大),大 宮喜文(理科大),韓美 紀(理科大),岸上昌史 (大林組),山口純一 (大林組),出口嘉一, 鍵屋浩司	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	pp. 295–296	R1 年 12 月
断熱性能等が集合住宅 の暖冷房一次エネルギ 一消費量に与える影響 に関する研究	<ul><li>◎桑沢保夫(国土技術政 策総合研究所),宮島賢</li><li>一(建築環境ソリューションズ),三浦尚志</li></ul>	日本建築学会 (北陸)学術講 演梗概集,	日本建築学会	pp. 1401-1402	R1 年 9 月
地震観測記録に基づく 地震入力エネルギー実 効入力率の評価 (その1)実効入力率 の算定	<ul><li>②田澤優介, 柳原泰</li><li>平, 石井建, 菊地</li><li>優, 飯場正紀, 鹿嶋俊</li><li>英</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	pp. 5-6	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
地震観測記録に基づく 地震入力エネルギー実 効入力率の評価 (その2)長期観測に おける実効入力率の変 動	<ul><li>⑩柳原泰平, 田澤優介, 石井建, 菊地優, 飯場正紀, 鹿嶋俊英</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	pp. 7-8	R1 年 9 月
地震時における高強度 改良地盤の応力評価法 の合理化に関する検討 (その1)課題と検討 内容の整理	<ul><li>◎柏尚稔(国総研),</li><li>内田明彦(竹中工務</li><li>店), 武居幸次郎(鹿島), 西山高士(大林組), 船原英樹(大成建設), 新井洋, 二木幹夫(ベターリビング)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I、 pp. 619-620	R1 年 9 月
地震時最大応答変形予 測に基づく被災建物の 損傷状態判定法の基礎 検討	◎渡辺美雪,向井智久, 衣笠秀行	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 1063-1064	R1 年 9 月
中性子ビーム技術を用いたあと施工アンカーの鉄筋ひずみに与える 載荷履歴の影響に関する基礎的な研究	②南部禎士,向井智久, 松沢晃一,鈴木裕士(日本原子力研究開発機構),工藤陸(東京理科大学),日高悠樹(東京理科大学),伊藤成胤(東京理科大学),兼松学(東京理科大学), 補浩一(東京大学地震研)	日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	341-342 頁	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
長尺あと施工アンカー の性能確認試験 (その 1:施工性試験)	②内野裕士(内野建設興業), 大垣正之(日本建築あと施工アンカー協会), 早崎洋一(建材試験センター), 森田洋介(建材試験センター), 有木克良(都市再生機構), 松沢晃ー, 中野克彦(千葉工業大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、pp. 307-308	R1 年 9 月
長尺あと施工アンカー の性能確認試験(その 2:引張試験・付着試 験)	<ul> <li>◎早崎洋一(建材試験センター),森田洋介(建材試験センター),大垣正之(日本建築あと施工アンカー協会),内野裕士(内野建設興業),有木克良(都市再生機構),松沢晃一,中野克彦(千葉工業大学)</li> </ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、pp. 309-310	R1 年 9 月
低粉体系高流動コンク リートのフレッシュ性 状に関する検討 (その 1. 研究概要)	②鹿毛忠継,小泉信一 (BASF),陣内浩(東京 工芸大),鈴木澄江(建 材試験センター),土屋 直子(国総研),寺西浩 司(名城大),野口貴文 (東大),宮野和樹(前 田建設工業)	大会学術講演梗 概集(北陸)	日本建築学会	pp. 491-492	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
低粉体系高流動コンク リートのフレッシュ性 状に関する検討(その 2. 混和剤使用量と材 料分離の目視判定)	◎松倉隼人(BASF),太田貴士(大成建設),鹿 毛忠継,小泉信一 (BASF),土屋直子(国 総研),野口貴文(東 大),三島直生(国総 研),宮野和樹(前田建 設工業)	大会学術講演梗 概集(北陸)	日本建築学会	pp. 493–494	R1 年 9 月
低粉体系高流動コンク リートのフレッシュ性 状に関する検討(その 3. J リングフロー試 験結果)	◎鈴木澄江(建材試験センター),太田貴士(大成建設),鹿毛忠継,小泉信一(BASF),丹羽大地(日総試),平野修也(フローリック),松倉隼人(BASF),山田義智(琉球大)	大会学術講演梗 概集(北陸)	日本建築学会	pp. 495–496	R1 年 9 月
低粉体系高流動コンク リートのフレッシュ性 状に関する検討(その 4. ウエットスクリー ニングモルタルフロー 値,円筒貫入試験の流 入モルタル値および振 動締固めの影響)	②宮野和樹(前田建設工業),太田貴士(大成建設),鹿毛忠継,小泉信一(BASF),陣内浩(東京工芸大),寺西浩司(名城大),丹羽大地(日総試),山田義智(琉球大)	大会学術講演梗 概集(北陸)	日本建築学会	pp. 497–498	R1 年 9 月
低粉体系高流動コンク リートのフレッシュ性 状に関する検討(その 6. 材料分離抵抗性お よび鉄筋間通過時の性 能の評価方法の検討)	②寺西浩司(名城大), 鹿毛忠継,土屋直子(国 総研),丹羽大地(日総 試),平野修也(フロー リック),三島直生(国 総研),宮野和樹(前田 建設工業),山田義智 (琉球大)	大会学術講演梗 概集(北陸)	日本建築学会	pp. 501-502	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
低粉体系高流動コンク リートのフレッシュ性 状に関する検討(その 7. スランプフロー試 験のシミュレーショ ン)	◎山田義智(琉球大), 鹿毛忠継,寺西浩司(名 城大),三島直生(国総研),小泉信一 (BASF),平野修也(フローリック),宮野和樹 (前田建設工業),大田 貴士(大成建設)	大会学術講演梗概集(北陸)	日本建築学会	pp. 503-504	R1 年 9 月
鉄筋コンクリート造柱 梁のせん断強度増加率 の特性に関する研究	<ul><li>◎松本栞,田尻清太郎, 塩原等,向井智久</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 87-88	R1 年 9 月
鉄筋コンクリート部材 の中性化,含水状態お よび鉄筋腐食に係る実 態調査	<ul><li>◎田沼毅彦,松沢晃一,宮内博之,棚野博之,南部禎士,小田聡</li></ul>	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	2019 年度大 会(北陸)・ pp. 681-682	R1 年 9 月
天井の燃焼性を制御した大規模居室におけるフラッシュオーバー直前段階での壁面の加熱性状予測に関する研究(その5)煙層に曝露される壁表面の対流熱伝達率の測定	◎朝吹真夕(早大),長谷見雄二(早大),鍵屋 浩司,大橋遼(早大)	2019 年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火、 324- 325	R1 年 9 月
天井の燃焼性を制御した大規模居室におけるフラッシュオーバー直前段階での壁面の加熱性状予測に関する研究その4 実大蓄煙実験の概要と実験結果	<ul><li>◎大橋遼(早大),長谷</li><li>見雄二(早大),鍵屋浩司,朝吹真夕(早大)</li></ul>	2019 年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火、 323- 324	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
天井を不燃化した寝室 の実大燃焼実験一壁仕 上げ材による火災成 長・扉開口部の加熱性 状	◎鍵屋浩司,河合邦治, 森山修治(日大),長谷 見雄二(早大)	研究発表会概要 集	日本火災学会	304-305	R1 年 5 月
伝統木造建物の崩壊形 推定式の提案	<ul><li>◎大村早紀,杉野未奈</li><li>(京都大),林康裕</li><li>(京都大)</li></ul>	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp. 609-610	R1 年 9 月
電気化学的測定による 鉄筋コンクリート中の 鉄筋腐食評価に関する 基礎的検討	<ul><li>②松沢晃一, 三島直生</li><li>(国土技術政策総合研究</li><li>所), 宮内博之, 鹿毛</li><li>忠継, 棚野博之</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 627-628	R1 年 9 月
東京 2020 オリンピッ クマラソンコースにお ける WBGT の移動計測 東京都心部の暑熱環境 対策の視点から	◎岡﨑史門(首都大学東京),熊倉永子,須永修通(首都大学東京),中 大窪千晶(佐賀大学)	日本太陽エネル ギー学会 講 演 論 文 集 2019	日本太陽エネルギー学会	266-269	R1 年 10 月
東北日本前弧域における巨大地震サイクル後 半の沈降のメカニズム	◎篠島僚平,芝崎 文一郎,岩森光(海洋研究開発機構),西村卓也(京大防災研),中井仁彦	第 224 回地震予 知連絡会	国土地理院		R1 年 8 月
内装材の燃え拡がりを 考慮した初期火災性状 予測モデルの開発と散 水設備による効果を含 めたモデルへの拡張	◎西野智研(京大),鍵 屋浩司	2019 年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火、 281- 284	R1 年 9 月
排煙を考慮した漏煙量 の簡易予測式の提案と 検証 (OS)	◎岸上昌史(大林組), 出口嘉一,山口純一(大 林組)	日本建築学会大会梗概集	日本建築学会	pp. 285-288	R1 年 10 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
被災状況把握のための ドローン自動巡回シス テムの開発	◎宮内博之,楠浩一(東京大),真田靖士(大阪大),耳比野陽(広島大),石田敦則(),石田晃啓(三信建材工業),北岡弘(ドローンビリティー),酒井学雄(スカイスコープソリューションズ),二村憲太郎(西武建設)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV 、pp. 177-178	R1 年 9 月
非住宅建築物の暖房時における室内温度気流分布に関する研究 その1 ラインディフューザを有する室内気流CFD解析の精度検証	◎赤嶺嘉彦,今野雅 (OCAEL),澤地孝男	日本建築学会 (北陸)学術講 演梗概集,	日本建築学会	pp. 1193–1194	R1 年 9 月
非住宅建築物の暖房時 における室内温度気流 分布に関する研究 そ の2暖房時の外壁断 熱性能と空調吹出風量 による温熱環境への影	◎今野雅(OCAEL),赤 嶺嘉彦,澤地孝男	日本建築学会 (北陸)学術講 演梗概集,	日本建築学会	pp. 1195–1196	R1 年 9 月
非接触方式による外壁 調査の診断手法に関す る検討 その3 実建 築物によるドローンを 活用した外壁調査の実 証実験 概要	<ul><li>◎眞方山美穂,奥出稔 (日本建築防災協会), 宮内博之,兼松学(東京 理科大),河辺伸二(名 古屋工業大),佐藤大輔 (コンステック)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 691-692	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
非接触方式による外壁 調査の診断手法に関す る検討 その4 ドロ ーンを活用した外壁調 査の実証実験 結果	<ul><li>◎奥出稔(日本建築防災協会),眞方山美穂,宮内博之,兼松学(東京理科大),河辺伸二(名古屋工業大),佐藤大輔(コンステック)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp. 693-694	R1 年 9 月
非接触方式による外壁 調査の診断手法に関す る検討 その3 実建築物によ るドローンを活用した 外壁調査の実証実験 概要	◎眞方山美穂, 奥出 稔, 宮内 博之, 兼松 学, 河辺 伸二, 佐藤 大 輔	日本建築学会大会梗概集(北陸)	日本建築学会	材料施工、 pp691-692	R1 年 9 月
非接触方式による外壁 調査の診断手法に関す る検討 その4 ドローンを活 用した外壁調査の実証 実験	真方山美穂, ◎奥出 稔, 河辺 伸二, 佐藤 大 輔	日本建築学会大会梗概集(北陸)	日本建築学会	材料施工、pp693-694	R1 年 9 月
微動アレイ観測に基づ く 2018 年台湾花蓮地 震 (Mw6.4) の震源域 における地下構造モ デルの推定	②宮腰研(地域地盤環境研究所),松元康広(構造計画研究所),仙田真澄(京大防災研),Mori James(京大防災研),長郁夫(産総研),林田拓己,郭俊翔(国家地震工程研究中心),林哲民(国家地震工程研究中心),荫銀桐(中興公司),郭耕杖(高雄科技大学),郭雨佳(地域地盤環境研究所)	日本地震学会2019年秋季大会	日本地震学会	S16P-05	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
微動の位相速度に及ぼす実体波の影響	◎大堀道広(福井大), 上林宏敏(京大), 長 郁夫(産総研), 吉田 邦一(地盤研), 新井 洋	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 II、 pp. 505-506	R1 年 9 月
病院の移転に伴い生じ る人口集積の実態に関 する研究	<ul><li>◎今野彬徳,米野史健,</li><li>豊川斎赫,小林秀樹</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	E-1 分冊、 pp. 701-702	R1 年 9 月
不均質レオロジー構造 を考慮した中部日本に おける歪集中と山地形 成過程のモデル化	◎芝崎文一郎	日本地球惑星科 学連合 2019 年大 会	日本地球惑星科学連合	SCG61-19	R1 年 5 月
腐食の進行が溶融亜鉛 めっき鉄筋を用いた梁 部材の構造特性に及ぼ す影響に関する実験的 研究	<ul><li>◎崔ホンボク,向井智</li><li>久,坂下雅信,野口貴</li><li>文,西尾悠平,兼松学</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 753-754	R1 年 9 月
複数の衛星 SAR による 建築物被害に関する解 析事例の蓄積	◎阪田知彦,佐藤匠(国際航業),本田謙一(国際航業),引地慶多(国際航業)	地域安全学会発 表梗概集	地域安全学会		R1 年 11 月
壁式鉄筋コンクリート 造建物における立体モ デルの検証と開口新設 前後の耐震性能の分析 その15階建壁式RC 造実大試験体に対する 検証	<ul><li>◎丸山瑛平,日高悠樹, 向井智久,衣笠秀行</li></ul>	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 935-936	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
壁式鉄筋コンクリート 造建物における立体モ デルの検証と開口新設 前後の耐震性能の分析 その2 新設開口後に おける擬似立体モデル と立体モデルの比較	◎日高悠樹,丸山瑛平, 向井智久,衣笠秀行	日本建築学会 2019 年度大会 (北陸) 学術 講演梗概集	日本建築学会	pp. 937-938	R1 年 9 月
防火地域・準防火地域 に建つ建築物の延焼防 止性能検証に関する研 究 その1 相対延焼 リスクに基づく検証手 続きの整備	◎樋本圭佑(国総研), 糸井川栄一(筑波大 学),岩見達也	日本建築学会 2018 年度大会 (北陸)学術講演 梗概集	日本建築学会	防火、pp. 269 ~pp. 272	R1 年 9 月
木材の未炭化部および 炭化境界面の伝熱性状 に関する実験的研究	<ul><li>◎小檜山寛人(理科 大),大宮喜文(理科 大),野秋政希,青木一 真(理科大)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火、 pp. 193-194	R1 年 9 月
木材の炭化層の赤熱性 状に及ぼす気流の影響 〜風速をパラメータと した放射加熱実験〜	<ul><li>◎野秋政希,青木一真</li><li>(理科大),小檜山寬人</li><li>(理科大),大宮喜文</li><li>(理科大)</li></ul>	日本火災学会研究発表会概要集	日本火災学会	pp. 88-89	R1 年 5 月
竜巻状の旋回流による 突風荷重モデルに関す る研究 その4 地表 面粗度の影響を考慮し た屋根の風力係数	◎喜々津仁密, 奥田泰雄	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I 、 pp. 147-148	R1 年 9 月
梁端破断と耐力劣化を 考慮したエネルギー法 の計算 その2 ダン パーを有する建物への 適用検討	<ul><li>◎植木卓也(JFE スチール), 金城陽介(JFE スチール), 加村久哉(JFE スチール), 村上行夫(JFE スチール), 長谷川隆, 中川博人</li></ul>	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 1175- 1176	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
梁端破断を伴う鉄骨造 2 層骨組の地震応答に 関する振動台実験 そ の 1 実験計画	<ul><li>◎伊山潤(東大),金</li><li>城陽介(JFE),長谷川</li><li>隆,廣嶋哲(日本製鉄),森田高市</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造、p. 1223 -1224	R1 年 9 月
梁端破断を伴う鉄骨造 2 層骨組の地震応答に 関する振動台実験 そ の 2 実験結果	<ul><li>◎金城陽介(JFE),長</li><li>谷川隆,伊山潤(東大),廣嶋哲(日本製鉄),森田高市</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造、p. 1225 -1226	R1 年 9 月
梁端破断を伴う鉄骨造 2層骨組の地震応答に 関する振動台実験 そ の3 加速度の積分に よる梁端部の損傷の推 定	<ul><li>◎長谷川隆, 中川博</li><li>人, 金城陽介 (JFE スチール)</li></ul>	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 1227- 1228	R1 年 9 月
梁端破断を伴う鉄骨造 2層骨組の地震応答に 関する振動台実験 そ の4 微動計測ひずみ による損傷検知手法の 適用性	②北島宏, 伊山潤, 長谷川隆, 金城陽介, 中川博人	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 1229– 1230	R1 年 9 月
梁端破断を伴う鉄骨造 2層骨組の地震応答に 関する振動台実験 そ の5 加速度2階微分 による非線形性検出手 法の適用性	◎涌井将貴(新工大), 伊山潤(東京大), 長 谷川隆, 金城陽介(JFE スチール), 中川博人	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 1231- 1232	R1 年 9 月
枠の内造りによる伝統 木造軸組架構の構造特 性(その3)水平構面 の水平力伝達	◎間平一輝(大林組), 大村早紀, 杉野未奈(京 都大), 林 康裕(京都 大)	日本建築学会大 会学術講演梗概 集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp. 591-592	R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Shrinking Megacity: some issues of post- suburbanization in Tokyo Metropolitan Area	⊚Taku Nakano	8th Malmö Real Estate Research Conference	Malmö University		R1 年 5 月
Actor-institution Dynamics and Challenges in Shrinking Transit Megacity Tokyo: A case study of transit suburbs in the Tsukuba Express region	⊚Eigo Tateishi, Kyoko Takahashi, and Taku Nakano	8th Malmö Real Estate Research Conference	Malmö University		R1 年 5 月
Verification of various performance on full-sized testing houses of 2- story CLT panel and 6-story wood frame construction	槌本敬大,秋山信彦,山口修由,荒木康弘,武藤正樹,中島史郎,車田慎介,早川翔	Proc. of 5th  Pacific Timber  Engi- neering  Con- ference	The University of Queensland's School of Civil Engineering and the ARC Future Timber Hub		R1 年 7 月
木造建築物の中高層化 等技術の開発	◎槌本敬大,秋山信彦, 山口修由	木質構造研究会 技術報告集	木質構造研究会	Vol. 23、 17- 20	R1 年 12 月
木質 I 型梁の荷重継続 時間の調整係数の評価 方法	槌本敬大,津田千尋,高 梨隆也,石原 亘,大橋 義徳	第70回日本木材 学会大会研究発 表要旨集	日本木材学会		R2 年 3 月
世界の高層木造の現状 + α	槌本敬大	第 25 回公開フォ ラム「木の未来 をひらく中高層 木造」	NPO 木の建築 フォラム	Vol. 25、 3- 21	R1 年 6 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
R&D Project for Tall Wood Building in Japan	槌本敬大	WOODRISE 2019	WOODRISE 2019		R1 年 9 月
中高層木造建築物等の 構造設計技術の開発	槌本敬大	令和元年度建築 研究所講演会資 料	建築研究所	p. 23-51	R2 年 3 月
ビル空調・熱源システ ムの変風量・変流量制 御による省エネ効果の 評価方法に関する研究 第1報 研究の全体概 要と変流量制御に関す る実験的検討について	◎百田真史(東京電機大学),射場本忠彦(東京電機大学),赤司泰義(東京大学),羽原宏美(国総研),澤地孝男(建研),赤嶺嘉彦(建研),林鍾衍(東京大学),宮田翔平(東京大学),米倉賢志郎(東京電機大学)	空気調和・衛生工学会大会	空気調和・衛生工学会		R1 年 9 月
ビル空調・熱源システムの変風量・変流量制 御による省エネ効果の 評価方法に関する研究 第2報 変風量制御 の自動制御ロジックに 関する調査と実機を用 いた挙動の確認	②山田祥平(東京電機大学),射場本忠彦(東京電機大学),百田真史(東京電機大学),羽原宏美(国総研),澤地孝男(建研F),赤嶺嘉彦(建研),釼持尚紀(蒼設備設計),梅澤直央(東京電機大学)	空気調和・衛生工学会大会	空気調和・衛生工学会		R1 年 9 月
ビル空調・熱源システムの変風量・変流量制 御による省エネ効果の 評価方法に関する研究 第3報 シミュレー ションモデルの構築と 動作確認	②本村彬(東京大学),赤司泰義(東京大学),林鍾衍(東京大学),張煒傑(東京大学),宮田翔平(東京大学),澤地孝男(建研),赤嶺嘉彦(建研)	空気調和・衛生 工学会大会	空気調和・衛 生工学会		R1 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
ビル空調・熱源システムの変風量・変流量制 御による省エネ効果の 評価方法に関する研究 第4報 シミュレー ションによる制御比較	◎張煒傑(東京大学),赤司泰義(東京大学),林鍾衍(東京大学),本村彬(東京大学),宮田翔平(東京大学),澤地孝男(建研),赤嶺嘉彦(建研)	空気調和・衛生工学会大会	空気調和・衛 生工学会		R1 年 9 月
繰り返し載荷を受ける 合板耐力壁の性能劣化 挙動	山崎義弘, 槌本敬大, 鈴 木滉哉, 坂田弘安, 松田 和浩	第70回日本木材 学会大会研究発 表要旨集	日本木材学会		R2 年 3 月
鋼板添え板スクリュー 接合による柱梁接合部 の終局耐力評価法に関 する研究	秋山信彦,岡本滋史,小 林研治,槌本敬大	第70回日本木材 学会大会研究発 表要旨集	日本木材学会		R2 年 3 月
スギ大径材から得られ た心持ち及び心去り平 角材の水分非平衡下に おける曲げクリープ	松元明弘,荒武志朗,中 谷誠,加藤英雄,槌本敬 大,荒木博章,野口琢郎	第70回日本木材 学会大会研究発 表要旨集	日本木材学会		R2 年 3 月
2019 年台風 15 号に 伴う強風による木造建 築物等の被害調査報告 -房総半島および新 島・神津島の現地調査	山崎義弘, 槌本敬大, 中島昌一, 奥田泰雄, 喜々津仁密, 高舘祐貴	木質構造研究会 技術報告集	木質構造研究会	Vol. 23、 25- 28	R1 年 12 月
カラマツ 206 材によ る荷重継続時間の評価 手法に関する検討	加藤英雄,小川敬多,大 橋義徳,高梨隆也,石原 亘,槌本敬大	木質構造研究会 技術報告集	木質構造研究会	Vol. 23、 59– 62	R1 年 12 月
建築基準関係法令のな かでの JIS、JAS の関 わり	槌本敬大	最新木材工業事典	公益社団法人 日本木材加工 技術協会	p. 169–170	H31 年 4 月

## 14-3 雑誌等

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
【特集】建築技術の 情報革命 VI.レジスレ ーションのための情 報技術/BIM による確 認申請	◎武藤正樹	月刊建築技術	建築技術	2019年12月	R1 年 12 月
2004 年の台風被害 -台風第 6 号、台風 第 16 号、台風第 18 号、台風第 22 号—	◎奥田泰雄	建築防災	日本建築防災協会	No.501, pp.5-7	R1 年 10 月
2018 年北海道胆振東 部地震による建築物 等の被害調査報告	<ul><li>⑩槌本敬大, 秋山信</li><li>彦(国総研), 平出</li><li>務, 中島昌一, 早川</li><li>翔, 荒木康弘(国総研)</li></ul>	ビルデイング レター	日本建築センター	640 • 1 - 18	H31 年 4 月
CLT パネル工法の構造設計方法拡充・合理化に関する検討 その5 L 形構面定軸力下水平加力実験	◎嶋村匠悟(日本システム設計), 三宅辰哉 (日本システム設計), 安曇良治(日本システム設計), 佐藤基志(日本システム設計), 佐藤基志(日本システム設計), 中島昌一, 津田千尋(ベターリビング)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2019 • ROMBUNN O.22234	R1 年 7 月
CLT パネル工法の構造設計法拡充・合理化に関する検討 その4 CLT パネル端接合部における平面保持仮定の妥当性	<ul><li>◎渡辺拓史(日本システム設計), 槌本敬大, 中島昌一, 三宅辰哉(日本システム設計), 松本和行(日本システム設計), 安曇良治(日本システム設計)</li></ul>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学 会	2019 · ROMBUNN O.22233	R1 年 7 月
CLT を用いたドリフトピン接合部の初期 剛性と降伏耐力のモデル化に関する研究	<ul><li>◎中島昌一, 三木徳</li><li>人(国総研), 秋山信</li><li>彦(国総研), 荒木康</li><li>弘(国総研)</li></ul>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2019 · ROMBUNN O.22077	R1 年 7 月
CLT 構造における鋼板添え板一面せん断接合の EYT 式の簡略化についての検討	②鈴木圭(住宅,木材 技術センター),中島 昌一,荒木康弘(国 総研),小林研治(静 岡大)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2019 · ROMBUNN O.22066	R1 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (党会第)	巻号・月 号・頁	発行年月
CLT 壁勝ち工法と床	│   ○ 荒木康弘(国総研),	日本建築学会	(学会等) 日本建築学	2019・	R1 年 7 月
│ 勝ち工法の実大3層	ZHANG Xiaolan(京	大会学術講演	会	ROMBUNN	
静加力実験 その1	大), 角田功太郎(京	梗概集		O.22177	
試験体概要と実験結	大), 中島昌一, 五				
果の破壊性状	十田博, 中川貴文				
	(京大), 秋山信彦				
	(国総研)				
Full Scale 3 - story	◎ ZHANG Xiaolan(京	日本建築学会	日本建築学	2019 •	R1 年 7 月
Static Loading Tests of	大), 荒木康弘(国総	大会学術講演	会	ROMBUNN	
CLT Construction with	研), 角田功太郎(京	梗概集		O.22178	
Platform Framing and	大), 中島昌一, 五				
Balloon Framing Part	十田博, 中川貴文				
II : Experimental	(京大), 秋山信彦				
Results and Comparison	(国総研)				
with Shake Table Test					
RC 床板と CLT の合成	◎森拓郎 (広島大),	日本建築学会	日本建築学	2019 •	R1 年 7 月
床のクリープ性能に	中島昌一, 池田将和	大会学術講演	会	ROMBUNN	
関する実験的研究	(広島大), 五十田博	梗概集		O.22327	
その3 554 日経過時	(京大), 北守顕久				
における接合部せん	(京大), 藤田和彦(藤				
断クリープ変形と長	田K林産技術士事務				
期推定	所), 荒木康弘(国総				
	研)				
外壁の調査・点検に	◎眞方山美穂	建築防災 11	(一財) 日本	2019年11	R1年11月
おけるロボット技術		月号	建築防災協	月 pp39-41	
の動向			会		
指針改訂のポイント	◎井上波彦	基礎工	総合土木研	Vol.47, No.9,	R1 年 9 月
その他の地盤改良体			究所	pp.16-20	
および地盤改良工法					
の品質管理					
セメントへの期待と	◎棚野博之	セメント新聞	セメント新	第 3355	R1 年 9 月
注文		1.A -#- 1.L. Al-	聞社	号、11 面	D2 F : F
打音法による外壁剥	◎田代秀夫, 奥田聖	検査技術	日本工業出	Vol.25	R2 年 1 月
離診断技術	哉,棚野 博之,眞方		版	No1、pp.28-	
いっこいたサキューチ	山美保,久下幹雄	→1/A11. 1	(公社) 日子	35	D1年0日
ドローンに搭載した	◎眞方山美穂	コンクリート 工学 9月号	(公社)日本コンクリー	2019年9月 Val 57 Na 0	R1 年 9 月
赤外線装置による外		上子 リ月万 		Vol.57 No.9	
壁調査手法の実証実 験			ト工学会	pp675-680	
ヒートアイランド対	◎見永遠信	季刊 建築コ	(一財) 建	<b> </b>	D1 年 7 日
策の現状と課題~暑	◎足永靖信	季刊 建築コ スト情報	(一 <sub>別</sub> ) 建   設物価調査	春号、pp.8- 11	R1 年 7 月
Rの現仏と課題~者 さ対策へのシフト~		/ 1	放物個調宜   会	11	
○刈來へのシノト~			五		

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
解析にもとづく枠組 壁工法による有開口 耐力壁の耐力評価	<ul><li>②十文字春奈(宇都宮大), 中島史郎(宇都宮大), 大塚紘平(栃宮大), 荒塚紘平(栃木林業センター), 荒木康弘(国総研), 早川翔(2x4協会), 中島昌一</li></ul>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2019 · ROMBUNN O.22119	R1 年 7 月
改正建築物省エネ法 及び新しい省エネ基 準の背景とポイント	◎西澤繁毅	建築の研究	建築研究振興協会	No.250, pp.1-5	R1年10月
外壁の調査・点検技 術の動向 ードロー ンを用いた赤外線装 置法やロボット等ー	◎眞方山美穂	ベース 設計 資料	建設工業調査会	No.183 pp.28-30	R1 年 12 月
建築研究所における バリアフリー・ユニ バーサルデザインへ の取組み	<ul><li>◎髙林弘樹,小野久美子(国総研)</li></ul>	新都市ハウジ ングニュース	(一社)新 都市ハウジ ング協会	vol.95, pp.未 定	R2年2月
国産針葉樹材を用いた CLT の接着層におけるせん断強度―ねじり及びブロックせん断試験―	<ul><li>◎石原亘(北林試),</li><li>高梨隆也(北林試),</li><li>大橋義徳(北林試),</li><li>中島昌一, 宮武敦</li><li>(森林総研), 新藤健太(森林総研)</li></ul>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2019 · ROMBUNN O.22018	R1 年 7 月
指針改訂のポイント 深層混合処理工法の 設計	◎新井洋	基礎工	基礎工	Vol. 47, No. 9, pp. 6-8	R1 年 9 月
持続可能な学会に	◎奥田泰雄	日本風工学会 誌	日本風工学会	第 44 号第 3 号 (通算 160 号)、 pp.265-266	R1 年 7 月
定期報告制度におけ る赤外線装置法によ る外壁調査実施要領 (案)の検討	◎眞方山美穂	建築防災 8月号	一財)日本建築防災協会	2019年8月 pp20-24	R1 年 8 月
東北地方太平洋沖地 震(東日本大震災) と地盤の液状化	◎新井洋	建築防災	建築防災	Vol. 501, p.26	R1年10月
特集 建築基礎構造 設計指針-改定のポ イント 地下外壁と 擁壁	實松俊明,平出務	雑誌基礎工	総合土木研 究所	2020 Vol.48,No.2, pp66-69	"R2 年 2 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
特集:建築基礎構造 設計指針改定のポイント II. 建築基礎 構造設計指針改定の ポイント 地下外壁 と擁壁	平出務	雑誌建築技術	建築技術	No.841,2020 February,pp. 130-132	"R2 年 1 月
非対称断面構成を有 する CLT(Cross Laminated Timber)の座 屈挙動	◎松尾光(宇都宮大), 中島史郎(宇都宮大), 宮武敦(森林総研),山 本健(広林試),藤田和 彦(藤田 K 林産技術士 事務所),荒木康弘(国 総研),中島昌一	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2019 · ROMBUNN O.22010	R1 年 7 月
風圧係数データベー ス+データ管理プログ ラム CP-X の一般公開	◎西澤繁毅	IBEC	IBEC	No.230, pp.29-32	R1 年 6 月
平成 30 年台風 21 号 (JEBI) による強風 被害	<ul><li>◎奥田泰雄,松井正</li><li>宏,野田 稔</li></ul>	日本風工学会 誌	日本風工学会	第 44 号第 3 号 (通算 160 号)、 pp.280-287	R1 年 7 月
梁端破断を伴う鉄骨 造2層骨組の地震応 答に関する振動台実 験 〜微動計測ひず みによる損傷検知手 法の適用性〜	<ul><li>◎伊山潤(東京大),</li><li>北島宏(東京大), 金</li><li>城陽介(JFEスチール), 廣嶋哲(新日鐵住金), 長谷川隆,</li><li>中川博人, 森田高市</li></ul>	共和技報	共和電業	第 560 号, pp. 4414- 4415	R1 年 12 月
枠組壁工法 4 層鉛直 構面静加力試験 そ の1 実験計画概要	<ul> <li>◎大橋修(2x4 協会),</li> <li>荒木康弘, 中島昌</li> <li>一, 岡崎友也(日本システム設計), 野口裕矢(2x4 協会), 三宅辰哉(日本システム設計), 早川翔(2x4 協会)</li> </ul>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2019 · ROMBUNN O.22180	R1 年 7 月
枠組壁工法 4 層鉛直 構面静加力試験 そ の 2 実験結果	<ul><li>◎早川翔(2x4協会), 荒木康弘(国総研), 中島昌一, 三宅辰哉 (日本システム設 計), 岡崎友也(日本 システム設計), 大橋 修(2x4協会), 野口裕 矢(2x4協会)</li></ul>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2019 · ROMBUNN O.22181	R1 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
枠組壁工法 4 層鉛直 構面静加力試験 そ の 3 解析による検証 と構造設計法の提案	<ul><li>◎岡崎友也(日本システム設計), 荒木康弘(国総研), 中島昌一, 三宅辰哉(日本システム設計), 大橋修(2x4協会), 早川翔(2x4協会), 野口裕矢</li></ul>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2019 · ROMBUNN O.22182	R1 年 7 月
2018 年北海道胆振東 部地震による建築物 等の被害調査報告	(2x4 協会) 槌本敬大, 中島昌 一, 荒木康弘, 秋山 信彦	建築コスト情報	(一財)建設物価調査会	No.82, 13-20	R1 年 7 月
木造混構造建築の構造設計ルート	槌本敬大	建築技術	建築技術	No.833, 82-	R1 年 6 月
開口補強を行った枠 組壁工法による有開 口耐力壁のせん断耐 力比	<ul><li>◎中島史郎,大塚絋</li><li>平,中島昌一,荒木康</li><li>弘</li></ul>	日本木材学会 大会研究発表 会	日本木材学会	H17-P1-04	R2年3月
圧縮型割裂試験法の 提案に関する研究	◎落合陽,中島昌一,神戸渡,小林研治,岡本滋史,瀧野敦夫,澤田圭	日本木材学会 大会研究発表 会	日本木材学会	H17-P1-08	R2 年 3 月
履歴特性の改善を目 指した CLT 耐力壁と 鉄骨ピン架構を組み 合わせた CLT-S 混構 造架構の繰り返し載 荷実験	◎三木徳人,石原直, 中島昌一,山崎義弘	日本木材学会 大会研究発表 会	日本木材学会	H16-06-1330	R2 年 3 月
CLT 鋼板挿入ドリフトピン接合部における集合型破壊の設計 法に関する検討	<ul><li>◎中島昌一,三木徳</li><li>人,秋山信彦,荒木康</li><li>弘</li></ul>	日本木材学会 大会研究発表 会	日本木材学会	H16-06-1345	R2 年 3 月
CLT 連層耐震壁とダンパーで構成される 耐震システムの静加 力実験	②衣笠大樹, 五十田博, 中川貴文, 北守顕久, 森拓郎, 荒木康弘, 秋山信彦, 中島昌一	日本木材学会 大会研究発表 会	日本木材学会	H16-06-1130	R2 年 3 月
45 度方向に加力した CLT 接着層のブロッ クせん断試験	<ul><li>②石原亘,宫崎淳子, 大橋 義徳,高梨隆</li><li>也,中島昌一,宮武 敦,新藤健太</li></ul>	日本木材学会 大会研究発表 会	日本木材学会	116-05-1430	R2年3月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
床パネルを有する	◎松井 茉優, 五十田	日本木材学会	日本木材学	H16-06-1145	R2 年 3 月
CLT 大版パネル架構	博,河合 直人,三宅	大会研究発表	会		
の実大構面水平加力	辰哉, 佐藤 基志, 中	会			
実験	島 昌一,荒木 康弘				
建築基礎構造設計指	◎新井洋, 田村修次	建築技術	建築技術	No. 841, pp.	R2 年 2 月
針改定のポイント 荷	(東工大)			96-103	
重					
レベル2地震荷重を	◎新井洋	基礎工	基礎工	Vol. 48, No.	R2 年 2 月
含む荷重の考え方				2, pp. 13-16	